部において民族部と緊密なる連撃で て居る島村族派戦については戦楽

滿洲國明年度豫算

る金融合作社の農村進出を許る中小商工業者の利用にのみ編す、次全面的に均霑せらめる、現在

英国を記上したが、尚ほ無部徴討 参引表に送附郷取さ同時にシンチ 高国を記上したが、尚ほ無部徴討 参引表に送附郷取さ同時にシンチ

北鐵買收と

千萬圓程度膨脹豫想

声歌舞自然増収その他を見越し 内の意見を取纏めてゐるが、來

ある

農村救濟費 約四百萬圓計上

たないが、一部においては北ヶ 渡さ共に警備費のみにても根嵩額 に上るので國防分類金は著于增額

満洲國側の準備

立法、會計制度關係の

を 東京連出 等の跳らあるが、今回が 東京連出 等の跳らあるが、今回が 東京連出 等の跳らるが、今回が 東京連出 等の跳らるが、今回が 東京連出 等の跳らるが、今回が 東京連出 等の跳らるが、今回が 東京連出 等の跳らるが、今回が 東京連出 等の跳らあるが、 東京連出 等の跳らあるが、 東京連出 等の跳らあるが、 大田ではなどで表情であるが、 大田であるが、 大田であるが

ら適切なる處置な 害が起った場合そ

第家に對する数否を終つて山道 第家に對する数否を終つて山道 要

國同內紛激化

兩派對立して

る問題に對する政府の見解は次論議の中心でなるべく観測さ 扱けに萬遺漏なきを期とてゐる

安達總裁原案

の野策、答案方針を練り、貴族院

ME



公共家行巡視は成止めこなった に引こる外間値中のため十四日の に引こる外間値中のため十四日の に引こる外間値中のため十四日の

政友黨情

復雜

政府攻擊

に迫力を缺く

國府新聞檢閱

南軍司令官

総数な繋さ るものご概られてぬる

風邪にて静養

総豫算案衆院を通過 舞臺は貴族院に移る 政戦愈よ第二期に入る

主力を貴族院に

里要諸問題

に對する見解 一、美濃部、末弘爾博士著書問題ない。 大きので政略的目的のものではない。

豫備金増額に

文沙 国出版の 東極するものを動られてゐる 変をでするものを動られてゐる 変をでするものを動られてゐる

十二名さなり突然既然の資格を失った。 東京十四日登画通』第一機率では昨日安部機雄、杉山元治郎、鶴一川東京十四日登画通』第一機率で

他地方の (像の不思慮からす、)

歐米依存主義は無用

く提携、國難打開

王、黄兩氏の意見一

連絡方法 も打合せして来たが自分の承知してゐる限りでは 満縁改組問題はまだ表面化して 満縁改組問題はまだ表面化して あないし、自分さしてもその問

各みした課業職子のWひ如何。 それにしても眼な白黒にして編 いやうで弱かつた政友。 弱いやうで弱かつた政府、強い

制組合を結成

代表者當局に陳情

建築現業員

までが胃痙攣を起す。 着的い民政黨に至つては生きて

京高島易断法支部 鑑の運 定の命 事性領病語画 業名間線婚業

態改局の前途いよく、陰野の

新典俱樂部覧は醜交俱樂部でも

で、千夜子夫人は、青年記者のさ、千夜子夫人は、青年記者の

「他来だつて、立ちばなしばいっ 「そんなこさは、此の場で口にす

芝罘の支那郵局が 通郵申合せ 關東軍 を無視 當局近く抗議

資格喪失

實 地行政移管 行は困難 郡山滿鐵理事語る

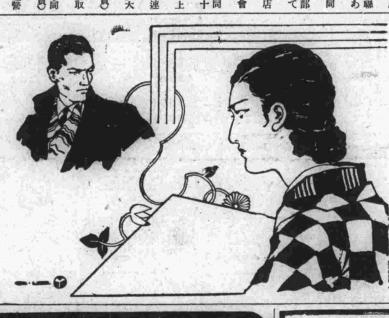
内龜次郎氏 (日立製作大連祭

「わたしは又、さつきさんが、お 「僕の用向は、君には別に關係が

さつきは、目か上げて、棚手をあられないのを懸じるのだつた。

特約店 (大林合名、五價合名、福井) 電話大縣 四〇三三版夢東京七二

彼女は、自分な、責めるだけ査





(124)

は階局の関 見上げ、見下す、 こからざこまで情感で憤怒さで

であるのであるのであるのである。

「取締規則

「下、大阪元」、ベンキュ、左官、

「大阪元」、ベンキュ、左官、

「大阪元」、ベンキュ、を展上、

「大阪元」、ベンキュ、を展上、

「大阪元」、ベンキュ、を展上、

「大阪元」、

「大阪元」、 てゐたのに。その方の御用は、も であれたは、ごこかの社のお方にながったの社のお方になって、離れなかつた。 渡ってゐた。

てこれから、その人達にも達ふつ

て下さるさうで、あたじ必ず

さ、千夜子は、わざさ腰さへか て のまの方を見

さいふではなし ついてゐて下さるさ

原則規定 きになるものである

は明らかさなり非常時神機税」ゐる以上その追撃力に迫力を缺く一一層

六日會例會 十六日會

四日午前七時二十分着列車にて来連速東ホテル投宿来連速東ホテル投宿 **(奉天鐵路局運輸處**

氏(滿螺撫順炭礦長)同 之氏(東洋棉花大連支店 中佐(廣島陸軍運輸部

八(大石橋地方委員會

聖吾氏(同文書際長)同上 登3氏(同社員)同上 長、「瀟鑾理事)同上輔連 亮氏(同曠託)同上 本郎氏(岡谷合資會社大 告林丸で來連

民 〇二機工業專務取

治氏〈婺動機製造會社員〉 一人所氏〈J·T·B·社員〉同

義なも、今は、過け目を見せなないのだよ」

河田記者は、あたりに氣兼れな「酸で、世の中の、人妻は、するぶかつた。 「さにかく、おくさん、お掛けな 見た。千夜子のふすぼる瞳が、海が

年ほしい、挑戦の、事勢だつた。 さつきの、一時帯ざめた繋が、 さつきの、一時帯ざめた繋が、

くてもよくなるさ時したまでよしれば、その人の悲は、あつてもな 「他人の見人に忠賞すぎる方がゐ





新しき日(その二十三) 夫妻の くな青春 三上於荑吉 二郎書

線を送って、 取りなしなぞに、介意しなかつ まの御迷惑になるばかりでせうし 「あたしは、揺かれざる客さかい 200 大方、みなさ

「さつきさん、おなしぶりでした さう言ひ放つて、今度は、あか 强い視

あられなかつた。椅子をはなれる

干夜子は、妙に心たい笑ひをう

「御無沙汰ばかりいたしま 別にお友達

に開らない途もの は脱出部の血行が止まりやがて腐敗を脱出した脇が異常のまゝ恢復しない場 脱腸は健康への爆弾 腹膜炎を起して不幸な結果を見ますが、

登場 會申へ 則込ガ 進次キ 呈第で 志望上

滿洲國皇帝は横濱から

馬壽節當日

増設される 街のトイレット

體黑聯田 林丸で歸

態よ重大化

二萬圓の密輸發覺 實は人絹

電の配線に送られてぬた小様、向後の配線に送られてぬた小様、向後の配線でハルビンに破積本駅十五分西部線でハルビンに破積本駅十五分西部線でハルビンに破積本駅 士の遺骨南下

日まで(五日間)

告別式は廿二日

ピッ

白龍正宗

各地温度 (十四日) 北西の風曇後睛

條件付付

体から登表

市さ

體協最後の活動

唯に努力



々整ふ==

五百餘名を

それから交番へ

急手當を

雖段 五段七段兼用

返品返金自由 無無質配達

荷豐富種

先づ一度御試食を 一平 壽 司 開業

櫻井内科医院

けさ埠頭・黑山の歓迎 州田商船社長苦心を語る

北の處女離な 地域は無山の人 神域は無山の人 神域は無山の人 神域は無山の人 神域は無山の人 かそのスマートな姿な 大郷に近づいて来る家 大郷に近づいて来る家 五百十二名 大郷に近づいて来る家 五百十二名 大郷に近づいて来る家 五百十二名 大郷に近づいて来る家 五百十二名 大郷に近づいて来る家 五百十二名

輔が阪妻を監督

松竹ブロツク威力を發揮

多 み る 唇 — ·2.55 7.80 登観のモンテカルロ 0.00 4.82 9.07

◎絹の泥靴◇₽♡ ので全観察、日添鱠上映(倉員は右干美の電子左竹久の子秋)像、大川平八郎・鵬殿鍛足・等女性の一つの場合の生活を撒いたも創造庫、開催に悟及干妻子、千葉早智子、纒川ちか子の外に濫淘

11_e00 2_e50 11_e10 3_e00 12_e20 4_e10

6.40 6.50 8.00

演主郎大傳內河大 **姿旅郎五英** 演主明光 南 映夕の城赤 演主隆 川小 雄龍井雲

●本日まで●







U

!! 書映ーユヴレなトーマス・版本日トンウマラパ

●中央映畵館

すま上申禮御員滿入大日連●

対次映切週



行興續連回三映開半時一十日每● 朝早映開時十前午は(日七十)曜日

作原綠紅藤佐 ーキートルーオL・C・P

拔崎生に何如に心中の活性の會議が大が性故の !かく行てい





間週畵名

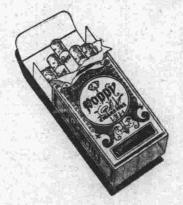
問題の名作映畵化鷲後篇引續公開二週券一圓發賣中 靡 間 オールた トか子主

切封日四十

泂 オルガンの販賣を

新面切

コルク巻ボッピー



喫味が緩和で香氣に申分なく 包裝は代表的豪華版......卷も

太からず、細からずの逸品です

開胃婦淋 節 人 炎膓病病

原料は世界中の解體船

○神户屋株式店

日本獨特

の伸鐵

たからその常長に遊らく、近年のたからその常長に遊らく、近年の下事があるしく強え、不能無になる時代には

(十品) 100°H 次、1 (十品) 100°H 次、1 (十品) 100°H 次、1

10H

を前年同日

専門家を招聘し

サービス講習會を開催

小賣業合理化運動第一步

本年の土建工

奉天紡紗廠

101"N 104"E

内閣事機で、田賦代、印花様に著し十五萬元に遷じ一昨年に比し続七

純益七十五萬圓

技補講習を開催

電社工事が今年は減少する鴻洲化學工業、滿洲石油等

石油專賣法

の實施

愈々三月一日から

販賣會社の準備も完了

精、石炭酸、苛性豊産、牛紙、 摩紙、洋紙 敷別騰藻次の如心 動・前年同月 を立てを置き、

月中卸賣物價

總平均で一分三厘騰貴

各社買付高は約五

朝鮮銀行株主總會 殘りは地方民が

加藤總裁の演説

液體燃料の新 ◆ : 大艦野道運転は「作る」ものもある。 でなくて「成る」ものださの総が出来たやうな来歌時代なら 電があるほごで、東流影道や 満洲のやうに継歌光が観彩を人為飯 本れこころでは野窓の經濟能地 来たこころでは野窓の經濟能地 水たころでは野窓の經濟能地 ではるしまのださの松 ではなる」ものださの松 ではなる」ものださの松 ではまるが、現在の に起するでは野窓の經濟能地 ではまるでは野窓の經濟能地 投資をし現に確定の繁活のない。

・ 国十錢高、鐘紡・ 国十錢高、 ・ 東京短期は東新三十錢高、 ・ 東京短期は東新三十錢高、 ・ 東京短期は東新三十錢高、 ・ 東京短期は東新三十錢高、 ・ 東京短期は東新三十錢高、 ・ 東京短期は東新三十錢高、 ・ 大新一 国八十錢、 ・ 東京短期は東新三十錢高、 ・ 東京短期は東新三十錢高、

大き 連 地震にようかける してあるのだから、真迹鑑賞に 大層なつけ単端のペープにペン く一覧を生やさせるやうな莫迦 な英四をする智がない。 な英四をする智がない。 などで聴き棚を着は側の新京イ でオロギーさか大連イデオロギ ーさかいつて異説を樹て、花満 にてあるさいはれても仕方ある

異常な注目を惹く

一豆ご 粕昻騰 况千四日

まいっとてゐるさ

お一種の液性を登明、之を場院より大り、 東京一四日登画通り燃料問題は カが半分も縁いり 我重要國策の一さして議会に於て 三郎て場院より 我重要國策の一さして議会に於て 三郎て場院より

八院隨時 加藤 病

大連若狹町三(西通入口) 入院室会備をニーセセ六 院

右側中越次第無料送呈致まず 右側中越次第無料送呈致まず 皮 軟 権 性 庸 特 素 病 疳 病 疳 病

地域では、 ・ では、 ・ では、

佐志医院 場機即「停留所中间 場機即「停留所中间

在婦人科· 內科·

財散裡に 対シー芸・保ト 合 が一芸・保ト 合 が一芸・保ト 合 が一芸・保ト 合 東外市役は倫敦銀塊同事、紐育銀 東外市役は倫敦銀塊同事、紐育銀 東京賞替二十三仙高、大洋百六個 北東日三国一〇、 那煙百二国八〇 上海は金軟調、上海日本向百二十 八国盛を入れ當市鈔票は保合商 に終始した

乏

金金金量

奥地相場 學(東物 1878 118780 年天) (奉天) (奉天)

井上醫院 大建浪速前 丁目

生殖器障碍 病 陽 病 機學 消 療

プペー士十七五三現 ロンゴー月月月月月初 棉 三回回回神 トーリロー・米 日

神戸期米 前場寄前場引 限 元完 限 元完 限 元完 1元完

場引

際は大部分印度、ロシアより輸入 際は大部分印度、ロシアより輸入

を が切避するに供っ が切避するに供っ が切避するに供っ が切避するに供っ が切避するに供っ

鐘新反撥し

地株も小聢り

○定期前場(單位銭)

一次 (銀数金四十億八千回 大引期近 11250 11200 11

金票對(先物 九二0 九二40 網票庫(現物 10元00 10元00 所票金票(現物 10元00 10元0

加藤敬三郎

| The control of th

手形交換高(十四日) 金 「別公枚 四八四十四日)

戦上げ終つて茶系な賑つた の電販並にソ浦國壁の現版 単上げ終つて茶系な賑つた

ら宮中御壁間所に於て菱湖壁下には十四日午後二時か

東京十四日發國通』天皇

北滿の軍狀 **愛刈大將上奏**

他氏の鎌葉返上論に賛成、次と、農村匡教の必要な強調し

が法権撤廢の方針

委員會の具體案成案を俟ち

日満外交折衝に移す

銃哭

仲購入を命ず

非戦區内各縣住民に

日より島祭に日本

十町を最大限

郎太唇并村 取頭

田田乾電池

貴族院の形勢 豫算案結局承認されん 作に専念

くも総局承認されるものと舞られ他方機職会協験たる第二集倫金追加問題では政府の態更如何に佐つて意外の波瀾な生するやも知れの骸、東京十四日餐園通』貴族院本會議は今十五日開會するが像算家の無傷で衆議院を通過もた事は貴族院にも控慰な奥へ極々の論議はあつ

公修職職につき一間一答して午後 藤第一氏(民)は高橋戴根を棍手に 直を開いている。

た策してゐるか貴族院師の反政府勝摩は衆議院に反映し神様秘索の論緒は惟々鋭いものがある日養國通』政府は貴族院の形勢に鑑み謀解工作に惠念と他方政友會の戦線延長策な嚴重警戒と突登同題な未然に防止と議會の

赤字委員會

小川氏、爆彈動議撤回を詰る 十四日衆議院本會議

『東京十四日 妻國通』高利公儀の 『東京十四日 妻國通』高利公儀の 「東京十四日 の衆議院が学公信 「東京十四日の衆議院が学公信 「東京十四日 妻國通」高利公儀の 高利公債の低利借換 未だ時期に非ず 高橋藏相言明す

かせるやうな行動の押賣りはい「競見除さ車総交送今後の養展瓶参」我大佐、蘇檬中佐、支那側より腔」果大陸左の如く決定しなれた叩いてこちらの言ふ事な聞「帝國の様本方針を纏る寒、米の逃」より標準引令官、土肥原少称、懐」て何懸鉞氏を加へ討議を重れた紹の道から言へば仁義を収てお互」三國間の突淡經過を逃べ、次いで「に就いて十二日天津に於て日本側」合せを行つたが更に昨好北平に於の道から言へば仁義を収てお互」三國間の突淡經過を逃べ、次いで「に就いて十二日天津に於て日本側」合せを行つたが更に昨好北平に於相違もあらう。かういふ場合天」でのロンドン像帯突透に眺し級次。『天津十四日養國通』非戦監問題一同、敷浚郡、職尚館等出席種々指

土田方面に後退

非戰區問題殆ご解決

山本代表の報告 で大角海根に繋じて 大角海根に繋じて 大角海根に繋じて 大角海根に繋じて きのふ海相官邸にて 于學忠軍の大部分

領土的野心の

- 五分着率山線で膝奉したが膝をしたが膝を上線を駆撃して一四日午後四八季天線を駆撃して一四日午後四八季天線を駆撃して一四日午後四八季大線を乗ります。

疑惑を捨てぬ 滿洲國の將來と日本の態度 總務職長北支視察談

生徒募集

英英カ川端英文タイプライター川端文タイプライタール文本、連連の政教・連連の教教科科科科科科科科科科

英和タイピスト學院

海軍醉命《東京十四日後國

四日午後六時三十分着あどあ 変連、ヤマトホテルに投宿 楽連、ヤマトホテルに投宿 野子代趙氏(端澱商事部用度 粉所長)同上歸連 粉所長)同上歸連

大連盛進高行

が戦は第二期に入っ たさうだが歌友會の がなうだが歌友會の 石氏(同事務長)同上 通過で無警が貴族院

なら本昨はキュー問題、今はコーキ問題で引くり返った▲難にはキュー問題、今はコーキ問題で引くり返った▲難には正のて戦を競々の態さある▲都合かって戦を競々の態さある▲都合かって戦を対してある。

挨拶壓搾 竹下 昨夜新任披

名實共に有名なる

人保護さ鐵道警備のため一部隊な一派遣常駐せしむる事さなつた 部監局さしては背後にソ職政府の回答文並に突衝委員の氏名な辿 回答文通達

真正スコッチウェスキ ウォー 力 札札

ク 英國高級タバコ 十本 廿 五 錢 レープンA (黒猫タバコ

善後處理

ハ事件

更に氏の文教部總務可長榮賴説に

と或はその話かも知ねの は列車でそれな聞いたが遠藤

の新最 るが、日の一般を一手 新賞案用 繁繁第 一一一 九九八 三三三 四一〇 二〇六九九九 ¥2.50m 號號號



二月中に調印 北鮮三港の満洲國稅關 滿洲國側の希望條項は

職問題其他滿州國際に希望あ」の際能さなり数次の食品を軽で滿 目下のどうでの作成を終つてゐるが出版所 て自滿兩國黨尉さの國際被職會議 く馴徒ぜられて國校關設置問題は昨年末日滿 められてゐたが之が最後能辨論の も来月中には四國校關設置問題は昨年末日滿 められてゐたが之が最後能辨論の も来月中には日本の原史の一段國通過 北戦三老に にするか 興國職において認識が進一然する事に意思を

細目中に包含して 以上の如くであるが外國の砂肥を 関内に誤なれるこれが各國に例を見 内に明入れるこれが各國に例を見 がある。 であるが外國の砂肥を であるが外國の砂肥を

闘撃線の列車を北鮮三 北鮮支線の

延長計畫

日去

外務省協議會を開催 戦争な戦する機様である。 戦が解は近く具盤師に排日助締の

・ 日支機振り ・ これを関係を省及び ・ これを関係を省及び

排日取締の密令 近く國民政府發せん 那商務官

へ 従って企業によって地質の での値下りなら養搾すべきも のごするも

関格を支拂ふべき義務あるもの

本に深刻に研究されればならね く、何時までも落實を暴守してに共通する傾向である。その様 に就いても放養すべき貼める可

た傾向は漸次各地に現はれ、研 が發見されればならぬ。さうし が發見されればならぬ。さうし

はないで考へら

\$ \$ \$ ₽4

迎 献稿 技

相

〜 廣範園に三つて

日系官吏の異動斷行

滿洲國官界の肅清期待

羅津滿鐵用地買收問題

企業決定發表以前の 地價を標準とする 朝鮮總督府最後の裁定

先づこの社會

する判例では根本的に相違し無津 値上りの場合をれた

一石二鳥の開發策

漁業

現期待さる

(泰安뤫北方約四キロ)

滿外油會社の

條約廢棄後の

海軍費如何

なり、 していることに 一致の確立さか互に解立することに なれば、 関防の安全で財 大時分に於て既存の條約が映機せ

唯私等は財政の将來がごう

只今の海軍大臣 のではない、大體今日考へて居る

奥地への

歩さし隣洲鰻事に精速せる歩さし隣洲鰻事に精速せる

野政の被年度第一一期と関施するこさになったが、第5回 展在油裏質法は 一関を記の出現を持つて三月一日を 滿洲國石油販賣構成

队得權容認 少くさもさう云かこさにおいて海 最前線の日滿

閑散保合

云ふ御者へであるか、軍費の 岩佐駅が記具、鈴木駅備課長、椎ため來る二十四日飛行機な借切り 寒の最前線にある日浦軍隊慰問の

◆誕生の日に時ならの運動が吸い がまの日に時ならの運動が吸い がまいる。 前に重調が強いた部職の有無は 別さするも、撃日艦の六十一年 別さするも、撃日艦の六十一年 の生産が佛陀輝賞の精神の鬱魃 の生産が佛陀輝賞の精神の鬱魃 に二月は佛弟子にさつて川出郷に二月は佛弟子にさつて川出郷社の歴生日である、城 ◆人類の父、種類の入滅は約二千 真の信仰 東すべき、

整利

働統制を徹底 滿洲國近く勅令公布

さいふのであって裁定された地質 さいふのであって裁定された地質 は企業決定要表以前な機等さし決

事業家への一大警鐘であり各方

なか、既にこれが いても十三日の開 のは人滿を阻 行者僅か数名に過ぎす成績 輪船公司所有工郵號事件に對して をとてる 1 れてゐたが、霧の天津北方

電車は順日からすご更に取締の徹 野生は順日からすご更に取締の徹 の事件 會批並のに出先官僚に嚴重取締方条を表現が明することになり、その旨船が

| 日本人と中
| 日本人と中
| 日本人と中
| 日本人と中
| 日本人と中
| 日本版において、十一日天本 に非常に総織されるわけで満支順の 支職電信を大連、芝宗蘭へ有線、東
| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 |

洮南鐵路局が

警備移民を計畫

年後に於て無償提れる家属を建築且

時間短縮

国の有線電信山海園直通により海 協定に使つここになつた、なほ今 協定に使つここになつた、なほ今

通についても倉職の議題に

滿支間電報

滿鐵社債

るのけでこの瀬村を民間盛について、 が総つけば右移民も直に管理する事でなった。 の折総つけば右移民も直に管理する事でなった。 た能像性で動行する事さなつた 一、利率 年四分三原パー 一、規数 三千萬圓 發行條件

和洋紙文房具

(各種印刷)

利挪斯 每年三月及九月各

つて移民しやうご云

日本商品直接

に有意義でその管理は各方面 期待されてゐる

取引申込

寫帳紙圖種洋 版簿小 文 附印間用房 屬品刷紙品具紙

御诗ち申上げて**ゐます** 各室電話の設備、媛房の完備を期し中御見舞申上ます

新京大和通三二









専門の輸入元

電話二—四四九三番

されけは寒食で 0 血源によって色ごる自

後場市流介四

五品低落

加克 一九六 一九六 一九六 一九七 一九七 九九六 一九七 九九六 一九七 九九六

凡

品五 先中国

京新豆

殿する求道者であらればならぬを仰いて戦へる聖者の精弾を置

從つて昨秋石油車

電2-2283 電2-3389 電2-2044 電4-9500

卸小賣共御注文を与待ちして居ます 新京。一大連・化粧品小間粉紅小売・

后新京支

酒 像

醇良

大阪分前值

20美旗

電高(2) 四九一番

条(單位十錢)

具體的計畫を決定

裂鋼所を始め各機關が參加し

座談會を開催した、出席

鐵都の將來を協議

山市街發展の

皇帝登極周年記念ボスター) ので、この意味からも盛大に撃行されるこさになり、過日本紙撒載の越國三周年記念ボスターご共に、皇帝登極周年記念のボスターので、この意味からも盛大に撃行されるこさになり、過日本紙撒載の越國三周年記念ボスターご共に、皇帝登極周年記念のボスターの世間日に難べしく開催、伸び行く國際な会世界に呼びかけるこさになつたが、今年は恰ら、満洲國皇帝御登極の一周年に置る中日の越國日に難べしく開催、伸び行く國際な会世界に呼びかけることになつたが、今年は恰ら、満洲國皇帝御登極の一周年に置る



一後は 長城線の税關檢查緩和 切課税せず には

山この連繋問題に就き鑑谷指導官

縣下各地に埋土

れる

史蹟を發掘紹介

撫順縣公器が中心となって

合地方を踏破する

伸びる鞍山に 赤常設館が建つ 消防隊跡に今夏着工

に高麗城の登見に事態以來地方

長〜地方事務所森所長、深井地・多途一説明ななら出席者側ではこ路指導官〜奥平電業支店長〜太」さしての方針、現況及警策等につ務指導官〜奥平電業支店長〜太

が、会にて映整後七時より森所長座長方。これつて野戦の如き地域及び特殊 理繁物の位置、理築制限、道路上 が変勢の位置、理築制限、道路上

北滿北鮮視察團

四月中旬ごろ二週間

旅順驛で目下計畫中

非常警戒中殉職

であ三條派出所動物後職等

日前建築部町电流とた地であるが、 を本夏は優に一萬五六千人に達す るので認可も必定なるべく、 にでするが、 を設定するが、 を設定するが、 を設定するが、 を設定するが、 を設定するが、 ので認可も必定なるべく、 に要するが、 ので認可も必定なるべく、 に要するが、 ので認可も必定なるが、 ので認可も必定なるが、 ので認可も必定なるが、 ので認知が のであるが、 のでなが、 のであるが、 のでなが、 の

【安東】 翻案半点

記念日 羅津の陸軍 四平街署の後藤巡査

行隊参加し 大攻防戰 撫順の陸軍記念日

また。 変に要認を突つけて登遊と観察の 方に影館の四人挺選盗が職入し、 方に影館の四人挺選盗が職入し、 大に影館の四人挺選盗が職入し、 では、那木夫

四人組强盜

聯合定時會議に 九項目の議案提出 滿鐵奉天地方委員會で

【族順】旅順シ

旅順シ

ヨーフ

鐵都鞍山人の映畵の殿堂さしてフ設館を建築する由で完成の上は大設館を建築する由で完成の上は大 アンの歡迎を受くるであらうさ **入所者發表**

智所に於いて施行されたが膨寒者に、態雷城別能岳城農業賞智所第七

移日

天昭村冬營の内職に ムスパン

夫の罪を苦に 妻女が服毒 隣家の手で一命取止

◆鞍山五星會對抗卓球試合 十七 日正午より富士小學校講堂 日午前七時精神作興ミ早起會を 兼れ鞍山神社にて

大 (金州) 金州省内駅和電線を 取四場高心にもは満洲国新京頭道 取四場高心にもは満洲国新京頭道 を受け逃走せしての満洲国新京頭道 を受け逃走せしての満洲国新京頭道 を受け逃走せしての満洲国新京頭道 を受け逃走せしての満洲国新京頭道 を受け逃走せしての満洲国際系職 よりの助押へ手間により同人の郷 よりの助押へ手間により同人の郷 より高別のトランクを登見し ことを設撃が成り居るため変態とが分配 を受け逃走せしての満洲国際系職 とりの財理へ手間により同人の郷 とりの財理へ手間により同人の郷 とりであるとして連数がく職談と で得たるを以て直に之を連維しこ 地人事 (華天鐵道事務所長) ホテルで川瀨龍 1地方事務所 -前十時十分

あびあにて新京より過即氏 (北鮮管理局副局

に チチハル チチハル 朝戦人居留。 に チチハル チチハル 朝戦人居留。 に かて施行されたが、 開票の結果左 がて施行されたが、 開票の結果左 がで、 一年より三時まで普通製機総営に がで、 一年まで、 一年を を 一年を を 一年の が、 一十七票 を で、 一年で で 、 【季天】奉続バス營業所では大馬 ○番地日滿貿泉館内に移転し、同 時に乗場は鞣前農場内及び忠霊塔 前に建東した 鮮人民會評議員 奉撫バス營業所 削的 精神を常に明朗爽快ならし、 循環を良くし、胃腸の運動 の弛緩を抑へ、全身の血液 獲得された健康と精力は全 • 健康を造る!

マベき 方 策に関す いる邦人の使命及び いる邦人の使命及び 衛長職長が脈動することに決定。

器の脳場で指

陸在防疫職員三十一名を派遣する

にも老いたる艦隊に動し続しんで 美少女と宿婚瀬彦の外花城は崎り

ぬたが称わりて

國に

各 健 自 臓 康

、 今生休想

百萬元な融通することに決定。
百萬元な融通することに決定。

答へ給はば陰老の契り眠はどさ言

白髮衰縮、笑微微、

五 五 五 大 大 、 島 田 、 傷病兵慰問 電ご顕する小冊子を全國に硬布。 新京の交襲部では古鷹制度に基き 新京の交襲部では古鷹制度に基き

るか馬寅初博士の調査に據るさ六 アランス經營の萬國餘蓄費は支

刺たる

要なくわえ西岸から東岸へ送ぎ渡った。 を成し子風は親国、第風は兄鼠の 悪なくわえ西岸から東岸へ送ぎ渡った。

今古奇鰻にある蘇小姐三難新耶の今古奇鰻にある蘇小姐三難新康しく

帰の地を駆げたこは芽出度し!

羅津の戶口 部金融合作社は二月から一分四厘 那でざんなに離金をかき集めてる へ一普前の今日此頃)中原を避断を整備すべく着究中である 支那江蘇省江陰縣の朱梅桃さい けて郷空式を撃行したのが十年前 が先づ蓋壁り直接終撃ある地方に ふ六旬日髪の富粱実殁きあるの。 つて軍備振襲に渡々さしてゐた故 から 変形は一次では、一番のの一月十二日であつた。 かんり 変形は一次では、一番のの一月十二日であった。 かんり では、一番のの一月十二日であった。 かんり では、一番のの一月十二日であった。 かんり では、一番のの一月十二日であった。 かんり では、一番のの一月十二日であった。 かんり では、一番のの一月十二日であった。 かんり では、一番のの一月十二日であった。 かんり では、 この一月十二日であった。 かんり では、 この一月 であった。 かんり では、 この一月 では、 この一月 では、 この一月 では、 この一月 では、 この一月 では、 この一月 であった。 この一月 では、 この一月 | 月利一分八厘だつた満洲國財政

く開催の幹事會が

氏村を救ふ

慈善事業の美名で 失業者を釣る

暴露された貧民教養院

・ 「数化」昨年十一月一日吹選な行 ・ で来る二月二十四日その神獣変を で来る二月二十四日その神獣変撃 で来る二月二十四日その神獣変撃 を行ふ事になつた、今回は昨年十 を行ふ事になった、今回は昨年十 敦化民會議員選舉

原田 氏赴 任 【秦天】今の 順際日地方事務所服務係長に整頓 した前奉天地方事務所服務係長に整頓 した前奉天郎氏は十三日午前十時十分發列車で盛大な見送りな受け離かを乗赴低した

樂價低廉 治率効大

新發賣(普及品) 一円九〇 京市芝區三田進新町電話[公 日東製薬(合名會計 長春東京三一九四三季

ルーコッンケ

おかたださ、常住金郎、頭の中の出来ない響ですが、難りたなさつ

ります。つまり、普通ださ、鏡をへに軽へることが出來るやうにな

館に、自分の姿を寫してゐるのさ

曲はレコードが土臺

曲はレコードを土塞さし、長唄さか、特得し易い利益があります

から、適當さ思けれるものな引抜ってはすお琴さ云はす、あらゆる曲

▼…初心 のかたには、この

ふこさになるのですが だも流行歌などはだくてい きっこれに振行ける

などは避けてゐます。

すつかり急転される網裏、首さかずの思ふつぶにはまり

御婦人は自分の機のしこなしが、

極ないったりする癖がついて

注意散變になった子は、いつ

、優美な

ことい、子供の方でも自然注意がいます。注意の設置される傾向があり

数して分りが早いここなどそれでいつくも良い方面で聴い方面であいます。一般へは規律、ひつけにない方面であい方面でが

には整くに動きないなとは一つ には整くに動きるのには既になくなって が、機関出のものには既になくなって が、機関出のものには既になくなって で、動きでころから来ます。この版。 では、容別なりの子は緊張しても で、動に働はなかった子の長所でせう で、動に働はなかった子の長所でせう するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧 するのでよい容別を見るなど、城僧

うさする傾向の見えるこさです。 校の被歩の教育と幼稚園での教育

日

お話しても、もう驚えてぬて「知ますから、初めの中は唱歌でも、

つてるますしさか「聞いちやつた」

ハニカミやには

满

幼稚園出の子は朗らかだが

短あり

多少緊張味が缺ける

幼稚園教育の是非



切手の種類 ご存じですか

・ 子供さんのおやつや網が ・ 大の食事代りに適切で ・ 大の食事代りに適切で ・ 大阪とい手郷なのなー して卵の黄身だけ

人すれがしてゐて、先生が極くなて「早くお挑籃神のて来るやうに 地では、無暗に字なご数へ込む向っれ入れここもないやうですが、内 幼稚園さいふものが、小學校へ入お子さんは、全く扱ひ難いのです 常地の城帯賦け

ク

ツキ

ヴュウ

小

であれば、兒童は小髪校へ入つて を準備をするさいふのでなく、好 持つてゐるし、手先きが器用だ の職は今や監査の一隅から去 あり、行動主義へんだ摩黙見であつたかもしれ 能製術が生れたこんだ摩黙見であつたかもしれ 能製術が生れたことが摩黙し、あるひは時代が生 出て時に何さシンニをは過去に於て脚た超現態 世代が安康から難

つさしないのみか、新しき

能動情が生れたこ

東京神田錦町明文堂、四

一郎者) 東京神田錦町明植物 繁殖法 上卷

わり、行動主義へ

園出た鼻にかけるなんて子はぬななここがあるものですが…。 姚稚園をやつて來た、こいふやう 城龍武教育の影響は変つてゐるかに、何物かどある程度に、やはり は分りません。よく、友だちの他

組織だてるのださいふこさな、は たここもあるわけですから、頼しいやうですが、自然、何かさ考え

両線に質用能に要生したと推定さ 季節に於ても他の概での藝術と な動機を思考すれば次の如く云は

東京耕田美土

舞踊變革史

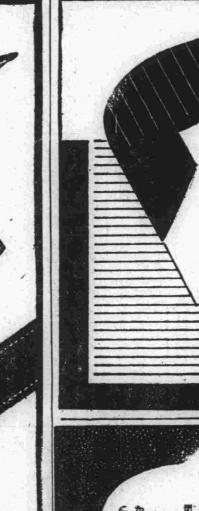
するのさ同じ

から、努力してパスされることから、努力してパスされること

が、巻き秋さ二回に行はれ、女獣殿の期日は、定つてゐません

て、お迷惑ですが御敷示願ひますの識する人もなくて困つてるますの

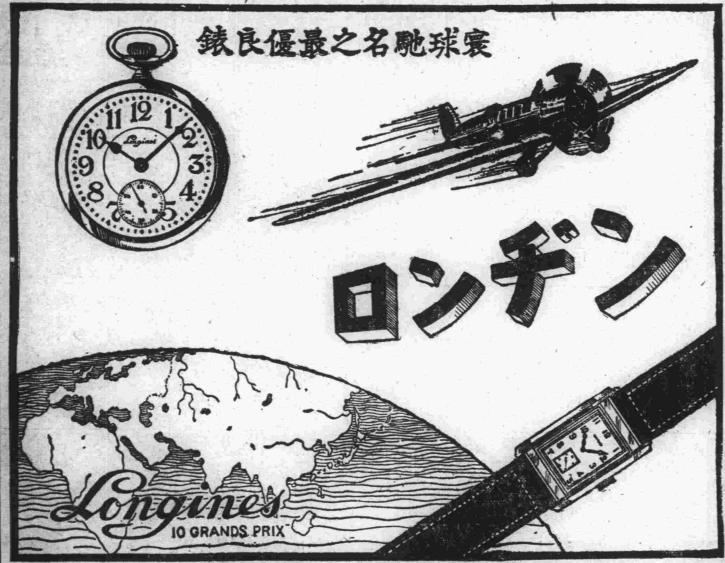
鍛冶町シビル社、六十段 和大日本雄綿會謀談社、四十段 が年俱樂部(二月號) 東京仲 が年の場合では、四十段 が年のでは、四十段 が年のでは、四十段 が年のでは、四十段 が年のでは、四十段 料學研究會、二十級



日々是好日 頭も軽く 氣も爽か 鈴虫の一櫛 和に是日々好日

もお粉

純植物性 止薬の大點を……除いた 安全良効の新製品 に最も好適し老人小児も安全がその際は勿論、ぜんそく音 中野作を和げ芸術を軽減す、而し 心臓保護作用ある故 定债 .80 .50 1.00 2.00 りかに出版を



計温体の円

◆切手…五厘、一錢、一錢五厘、 一錢、八錢、八錢五厘、十八錢、 十二錢、十六錢五厘、十八錢、 十二錢、十六錢五厘、十八錢、 十二錢、二十八錢、二錢、二錢、二錢、二十一百錢。 十二錢、二十五錢、二十八錢、二十一百錢。 十二錢、二十五錢、三十一百歲。 十二十五錢、二十一百歲。 思ひます。次ぎに切手の種類と收 事は一鵬畑つて置くべきこさださ 位あるものでせう?。 さう間はれ 一種切手の種類さいふものはどの 收入印紙さ 一则、五则、

帰めの先生方の意見 ころを見るさ、早数音は必要なもで先生の手助けなするさいつたさでになてはぐん~~他なリードもではなるが機能出の子が特に唱歌な 全部ので全のさころが稚園に膨ふ校教育の野教が不足なための終 校教育の野教が不足なための終

をは、B へい できる が推立で教育を受けた子供が小學校に入つてから、他のる御家庭が多からうさ考へます。妨離職で教育を受けた子供が小學校に入つてから、他の子を妨離園へ入れるさなるさ、著し惡しが無にかゝつて、ごうしたものかさ、』思案なさ

子供に比して、ざんな相違なみせるでせう、早教育の是非さいふ問題について市内の各小

壁校の先生は次のやうな意見を持つてゐられます。

市内の各別権関さら、四月からの、新入園兒童の申込みな受け付けてゐますが、さて家の

知知前のよい子などは、それが一つ た無様だけで奏へてゐす。 「職教育の是非さ申しても矢肥り長」山並小県校補野校長、同一本 ふ形になります。そんな風で始離 よいことになるでせう。 の 放前・ の ためにも 慰校順でも大へ か が にいまで しまい の ためにも 慰校順でも 大へ な か で しまい ことになるでせう。 の 成績のよい子などは、それが一つ た 無様だけで奏へてゐす。 教育経診験には受めて来れば子供れながにはないっているからやらないしてかいって 新する理解の不足で、覧に「人債 なこさは各家庭での城権顕教育に なこさは各家庭での城権顕教育に のためにも整校館でも大へんやり 又その方が遥かに良い教育館結果。こで、なれば、これも無くなり、 れしないからやるしさか「もう

にして下さい。他の子さのつり合い、突して棚鑑なご打たないやう 一に、突して棚鑑なご打たないやう 意を願ひます。なは前述の通り、 ても物足りないがちなものです。幼稚園出のお子さんには、ごう

顧問 家庭

腕白な子なら不必要

てすが

でで家事の手傷ひたしながら味。 あっな就職も出来で只今では知人 ような就職も出来で只今では知人 學力がなく 就職できない

はれてゐる事は緩知出來るが。 さして形式化されて現今未同

いてこれは最善、最高の意義を

いゝような事が出てゐますが、如なだには女學識養験で味んだ方が

形態をもつて残今

凡有影解の起源が、最も亦和能 ロ 外 山

東世、二十五紅 東世、二十五紅

Oれのリノナ七(4分) O八のリノナ七(4分) O八四ちノナ五(9分) O九二ミノナ五

—[6]—

ース、番組強告、

さへほにはるい

M

八手合戰離 【十局】

畫

ままる 大大 大 記録 松林茂比古

七)さ押されて困るさ思つたのが、八十三まで行くのは、黒へ

十三まで行くのは、黒へへ八十二は黒に響かの手で

は除り香ばらくなくても、粉來満に於てて資するこころ大なれば、今回の「職手」との選ばは其れて充分ない。

練習しか出來の有様であつた。の、充分なる練習は殆ご出來す。以正月の休みな利用して約一週。

か、内地遠征をしたさ書います

满药

満鐵氷上ホッ

さすがはアチラ

【其の四】

古今難りなきものさ見えるバツト握んでの賭け勝負、野磯シーズンは愛らしいツをさ協定相まさまつたが、ペルトはどちらが締めるのだい?「よしこい」さ 春の子供風景 でまらない、ジョーンはバンツな、バートンはシャでまらない、ジョーンはバンツな、バートンはシャケリイの騒君、早春のトレーニングに取りかからうか親はイクラハマ市の人無者ジョーンでバートン・米國はオクラハマ市の人無者ジョーンでバートン・



『面局の迄銀六四は圖』 二 五四四。四 五四五。

=•

及ばざる事で思ふのである。

十五日

八・三〇迄新京百キロ

安全にして危險なし

冬のお化粧 クリームを御愛用下さい。

各種舶來化粧品店內陳列

息

五行

滿日敗退

一聯珠(高高) ログラム發表、 田光静雄流

ウラルゴールの種類と價格

九J OOK CK 報、番組織告

の時間 (大連で同 ・ ス (英語) ・ ス (英語)

の新聞(大連さ

安全にして危険なき

尿道挿入薬の發明

経済市況 ニュース

專

英

-ス(満語) -ス(満語) ジン成人 講座 シン成人 講座

基礎佛語講座へ

今日のプログ

東州県 大・ドラマ 「精 が出の太八(黒 が出の太八(黒 が出の太八(黒 が出の太八(黒 が出の太八(黒 が出の太八(黒 が出の太八(黒 が出の太八(黒 が出の大八(黒 が出の大八(黒 が出の大八(黒

大連さ同じ) 大連さ同じ)

洋行 コドモの新聞願

ウラルゴールの本質

·内地士產贈答用三好評· · 酒ビール 野外二好適・

明治洋行賣店

原進内粘膜深く葉食しつゝある林田に對しては、 殺菌 を延振をす、しかし此の獲添は言ふべくして從來質 を延振をす、しかし此の獲添は言ふべくして從來質 をを延振をす、しかし此の獲添は言ふべくして從來質 であるが、多手言心研究の結果、つ がに頻要されたのが、とのウラルゴールである(日英 発傷事質特許)

化學的療法つひに發見!

製裝附號

燥

次(ドライビーフ

淋疾は先づ根源を治せ! 新校の全治を早からしむるには、その病源地帯であるに使來の内屋藥、洗練、注入、注射、棒状固形座藥等にては、容易に、之れを死滅し難く、ために治療期等にては、容易に、之れを死滅し難く、ために治療期間は、短かきも敷ケ月、長きは敷年にわたり、此間に飲ける患者の苦痛は頼る畜大である。

行



-Î.

きまと

のから

本家セジンや伊藤 長兵衛

背も

阪 髙

効能で賣れる

三七九阪台旅

之れ淋疾を全治に到らしむる根本的療法なり N

尿道内の淋菌を死滅せより

使用に要する時間

収留作用連續時間 一一本値か二、三分

đ

一一本實に約六時間

説明書道場

友田合資會

は二本使用し十本乃至二十本機模使用すべし。は二本使用しては一日一本或よく強防の目的を通し、感染の不安安る。治療用としては一日一本或強防用としては長時間の表面作用により美の気目短管一本の使用にて OETHM OEEHIM OEEHIM OEEHIM



故にスモカを使へば黒い歯のヤニがぢスモカは、主として喫煙家の歯臓です

進 それを

なの出版 全力

東京建模工業株式會並



たる

効果 連 用

ひとりでに快癒する。わけて胃弱の常持薬としては仁丹が第一!消化不良・食傷中毒・腸胃カタル・衰弱・貧血等は消化吸收を旺んにも、弛緩を引締め、炎症を消癒するを以て仁丹を連用すると、胃腸の組織に作用して、その活動を促進せもめ

健康 進

万事晴れ晴れともて、健康は目に見えて進む食慾榮養は昻り・體量は増し・活動力は溢れ・寒さ知らずに和暢を招き、兩々相俟つて

斯うして、仁丹で築いた健康は、風邪も引かず

寒気を衝いて外出の時 変更かしする時 変更かしする時 ので更かしする時 菓子を食べた時 元氣で、何をしても生活全體が明るく樂しい 丹が是非必要 口開腔胃袋整菌 高貴人養維他命日配製 及滋養剤 銀粒仁丹藥價 Vest Pocket Tonic and Mouth Refresher

Prepared by HIROSHI MORISHIFA Japan 富士容器附三10粒二十銭 満洲容器附四00粒三十銭 日端ケースセ00粒五十銭

所業營博下森・舖本の鹼石丹仁と磨齒丹仁

州教育の先驅……

教員オーケストラ團近く結成

明治節には初演奏

中島侍從武官着齊

撃言を塞び在滿墓野陰間中の ・ 一島(特化)武官増四 ・ 大・ハル十四日登國通」長き漆 ・ 一時半より十一時半まで山騒道税 ・ 本る三月十六日は淅州園皇帝陛下

海軍へ緩慢を受渉の帝國代 中期一行は十二日午後三時二 分東京縣着特急「第士」で 動田外継、大角海根に勝斯の を述べ串続振りで背山南町の を述べ串続振りで背山南町の を述べ串続振りで背山南町の を述べ串続振りで背山南町の を述べ串続振りで背山南町の を述べ串続振りで背山南町の

無責任極まる

版に分乗、

船長の態度

断乎處分されん

休職期間を延長

自公署から申請す

脱離すれば、アシヤンは腹い人 三分は腫、カジルシは、返記、 八、九、は一対無し、五、五、 は後来さん。

上氏の

「さつきの洋装のプシャンな 「さつきの洋装のプシャンな」 人が、三分に入つたら仲々出 した。

さころで、或る日彼女選が囁い

漸毛百貨店のお

日

報

いわが代表

おにつき典華総総代理店城和融館

通過せること判明した

旅順春競馬

びつくりした

蔑ふる中に熱意の歡迎

山本中将の都入り

直に自動車にて総館チチハルホテー 中島特徴武官以十四日午後三時四

百六十名脱船逃亡す

栗組員に暴行、

朝靄衝いてロシア町へ上陸

が無くなるさ所かまは了乗り捨て「御厄介になつて法院にまで送られまっトバイル乗り逃げ、ガソリン」を方演達立一つとに駆々大連署の取って市内各所道路に置いてある。スピード・独連銀銀川上アメート渡り、からん鍵をしてゐるさいふ少年

小林大尉の調書

たかが判る

の準備をしてゐるもので想像し得の用意であるし前郷にあれば遊椒の用意であるし前郷にあれば遊椒

ける諸洲関官衙代表さして飛費を

オートバイは食ひ足らず

今度はトラツク乗り逃げ

少年スピード狂の飛んだ念願

新 の実統してある要様なく数々南下 て し原家した総果、吉城には大部隊 て し原家した総果、吉城には大部隊 で の実統してある要様なく数々南下 で の実統してある要様なく数々南下

囚れの身に最後の御奉公

士の遺情は在ハイラル限 れてぬたが、意と三十

のうすりい起で内地に向い いうすりい起で内地に向い いっすりい起で内地に向い で内地に向いる。 であること新見に向ふ、

けさ哈市出

作には膨れてゐない

連アスレチック俱樂部主催の気

交集に対す

第三回斷郊競走

て和鍼鶲々裡に午後八時中散會更新開肚監査役が一同を代表し

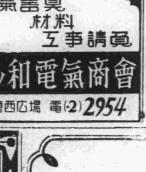
事務用家具の見積

は香

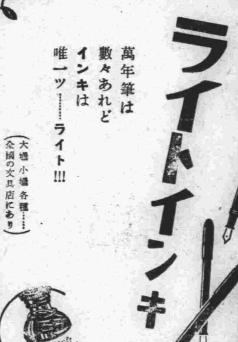
へ(連鎖街

は十四日午後四時中より満郷社員 関のコースで攀行、参加四十餘名 事がな座舎を呈した 中がはな座舎を呈した









社會式株造製キンイ贮篠 **

単な説問をなら日本軍の 後任長に魅する説問は を存長に魅する説問は 紀元節の住き日に蝦夷さして日浦 に入港した酸艦の歌楽艦吉林鬼はラインにテピューし、十四日大連 アットホ を逃走させれなんてことはあり 3 つりん丸の 4

は埠頭關係、新聞記者關二十数 大連寺型 誕祭 市内教日は埠頭關係、新聞記者關二十数 大連寺では來る十六日宗祖日遼 上人の七百十四回誣辰に當るので本事務長、凌部大連支店長等が 午後二時より說教法要、六時より特能に努め、デザート・コース 塗原連外有志の牽納餘獎、八時よっに入るや村田商船社長祀つて り日蓮上人の一代記活動潟浜等が接拶を述べ、これに對し栗木大 あること

イウトウセイハ

-

好評解々たり!

甘味舗獨特の新製品!!

はれやかト

ダイノ

~

あまみ自慢

三ケ

+

老長

ナカヨシ

0

特長(美味にもて日特良く

進物画入

のです、決して故意に苦力していることになってぬたので、ころが突然十時半頃苦力でころが突然十時半頃苦力をした。 **眞紅の乗馬服に身を固めて・・・** 女王、捕はる 北浦に兇威を揮ふ

應さた見ぜたさ 政事では十六 部下は常良既だ」さ女は滅にも相 四月出線した部下は常良既だ」さ女は滅にも相 四月出線した 二道河子襲擊

著では十六日午後七時から民政方面委員懇談會 大連民

満日社印刷所

服

店貸百毛滯

印刷般

薩

ボー

100

伏中なりその報に接したる繁石憲法を八日繁石職域を胜る西方六五 の匪賊撃退

青柳式撒水噴霧無用輕便消火器國民消防義會指定品國民消防義會指定品 賣元

カタログ 日

代。 求

リます リます サます の関限こそ質に其の真領を穿つて居りますが 発陸軍では早民被服の接近 ないて居りますがの の関係があるれて居りますがの の関係の接近

時

本店

電話二八四一番

開東軍軍裝品酒保指定工 各種制服合資**會**社 不二洋行

苡

整選の背景の約三分の一張

| 間数草鹸兵場に於て開催すべく十日より三日間、三十一日より三日間、三十一日より三日

万科會 午後二時より大

志願書締切 詳細は左記へ間合せらるべし

大連醫院附屬看護婦養成所

出張所

電話三九二八番電話三九二八番

さ明有る。何かを思つたら食事

安果奉天瀬老百貨店

大連市山縣通二十二番地・大ラウ内 二月十三日 累計 中 白木屋洋服店與二十周年 大賣出 6 四三七圓八一錢 一月十三日 金 四三七圓八九錢 一月十三日 金 四三七圓八九錢

| 市西本願寺に於て|
一八日入港ハルピン

三月月月十六

9 二月十五日

衆議院本會議

の衆

會が関かれるため直に依認した、 に入らで直に設督した お飲菓家の運命を決する康算機 機会が圓滿終了したので何差請事

各分科の檢討放棄に對し

工業俱樂部に於いて懇談會を開催 工業俱樂部に於いて懇談會を開催する 場十二、十三の兩日に庭り丸ノ内 関東京十三日登國通』海外協會中

議室において軍部主催の下が十三日午前九時半より関

棉花地帶の

調査班を新設

一般農村對策並に栽

魔人各地より跳着しついあるだ、

海外協會議決 移民問題 H

おるが、不足を来した時は充ってわるが、不足を来した時は充って

展には十三日業の運動に難し、政トラスのでは、大田の変換のでは、大田の変換をでいて、大田の変換を表したができませる。

この場合は無論臨時 をいるとはならうでででは で必要あらば臨時 で必要あらば臨時 ではないますると

首相の言明注目さる

岡田首相答辯

满

臨時議會召集

必要ある場合は

東京特電十二日發
駐日外職大使エレニエフ氏は十三日午前十一時外務省に窮田外機を訪び、モスクア政府の訓電で後の挑離と発力のでは極めてもる職像上球人磁離な問題のやうであるが、その内容において駐兵動戦の經費に起源しているが、窮田外継続ましからざる動きを誘致する傾向ありさし、積極的にソ聯側より三國々交調整に乗出したものであるが、窮田外継続ましからざる動きを誘致する傾向ありさし、積極的にソ聯側より三國々交調整に乗出したものであるが、窮田外継続ましからざる動きを誘致する傾向ありさし、積極的にソ聯側より三國々交調整に乗出したものであるが、窮田外継続きしからざる動きを誘致する傾向ありさし、積極的にソ聯側より三國々交調整に乗出したものであるが、窮田外継続きしからざる動きを誘致する傾向ありさし、積極的にソ聯側より三國々交調整に乗出したものであるが、窮田外継続きしからざる動きを誘致する傾向ありまし、積極的にソ聯門ととこれが震災を強いの時機の選延することは第三國をして福や財産が明確によっては極めて重要合義のに対して大きに、同日の食見においてエ大使は北禦震災党機の関連を決ちるとは第三國をして不同な、東京特電十二日發」駐日といて作成中の北鐵護波協定案文の元成促進斡旋方を懇請した後、頭に日監での形態と努力如何によっては極めて有望視さらるとに至つた

愛國恤

けふの両院 あるの 頭院 ・衆議院は午後一時より本 開き

存出 夕 盛武 村本 人行登 治代喜本橋 人側編 生順 里南 人側印 地番一川中園公東市連大 社報日洲議計會式株所行登 8

總裁奉戴式

朝香宮殿

下の台臨を仰いで

ふ盛大に擧行

一 変良大将以下陸根 が表素式な整行

を購ひ、これに對し會長奉答の後四時終了とた

蘇聯側積極的に提言

ュ大使、政府の訓電を齎して

廣田外相と重要會談

得て選立をみる響である。 でくは下首艦部が新く線を重して根壁を増進し大同艦部を輸出して根壁を増進し大同艦部を重して根壁を重りる。

鐵南部線軌條

杉浦前法院長

はど

時間位で取換

杉鐵路總局次長談

於て主なる在連知名士を招待し披 竹下関東州廳長官は十四日午後五 竹下関東州廳長官は十四日午後五

でおくさんが、あそこに來ま

さ、二人の方は見ずに言ふさ、

さ、くりかへして、彼女は、 いて來る河田記者に言つてゐた。

の目を天井の方へ反ら

かも知れない。

ついて行くのだった。

法人組織さなこ之を活用する事

米陸軍兵力

擴充案所

近く奉天に結成 『華府十二日登園通』 陸軍委員会 「大するこ共に太平洋上の防備強」 なは軍事同盟会等を結成してゐる 「増大するこ共に太平洋上の防備強」 を続りに総治能性経濟工事をである 「地大するこ共に太平洋上の防備強」 「大方るこ共に太平洋上の防備強」を続けている。 「大方るこ共に太平洋上の防備強」を続きます。 「大方のである」 「大方のでは、「ないのでは、「ないっないっないでは、「なっないでは、「ないでは、「ないっないでは、「大方のでは、「ないでは

エ國軍も國境に集結 を を 新に提出し を 新に提出し を 新に提出し 見らるべき強硬な

伊國の動員了る

二首根はエチオピア政府が依派和「官、クラチアーニ際軍が保命され、ころり兵力震動は「一マ十二日養國通』エチオピーを激している。 はいまれて、「一大」の主流を設合という。 はいまれて、「一大」の主流を設合という。 はいまれて、「一大」の主流を設定して、「一大」ので表である。 はいまれて、「一大」ので表である。 はいまれて、「一大」ので表である。 これにに動きなって、「一大」のであった。 「一大」ので表である。 これには、「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のでは、「一大」のであった。 「一大」のでは、「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のであった。 「一大」のでは、「一大」のであった。 「一大」のでは、「一大」ので、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」のでは、「一大」 一日夜正式に否認

博氏(同吉林案內所主任)主任)同上來到

氏(同滿洲里案內所主

福八氏(関東倉庫大連支庫 十三日午後六時三十分着あ て瞬連 で瞬連

につき協議を選げた、ムツソリーニ首様は十二日午後急遽最高 といっき協議を選げた、ムツソーニ首様は十二日午後急遽最高 といっきないのでは、これ

を検収来国務院總券賦扱の制任された。 ・一大いても鑑賞な人物のあり次第 に於いても鑑賞な人物のあり次第 に於いても鑑賞な人物のあり次第 に於いても鑑賞な人物のあり次第 は、一大いでも一大いでは、 ・一大いでは、 ・一大いで

上、同ハルビン案内所

入滿苦力の保護取締りに關し

關東軍主催で協議

原明氏(同新京案內所主任))十三日午後四時五十一一中佐(奉天闕東軍野戰 助氏(同山海關案內所 氏八同安東案內所主任

配)同上歸任 (奉天滿鐝々道建 ·博士五(房店病院長)

滿洲國關稅

于夜子の方では、河田記者には一「ご

輸組大會議案

で聴題主催にかゝる全國輸出組合

大阪において開催する

さつくに、世間の人主にパアツないこさよ。わたも達の内輪は

んな人の目や取があったこ

いかりを移したもののやうで

「きあ、あちらへいらつしゃい。

てあた。 つてゐるにかぎるんだ。 河田は、歩きながら、頭を振つ





くて、瀬田部巻だつた。 瞳が、彼女のそれで打ツつ 河田は、いくらか、配かしかめ 吉 (123)

を熟視してゐる、千夜子の雨の目

ぐ傷なんこ さひら ていおててす んせまりなは まし治ぐすてムターレフンメ

(日曜金) 無責任な審議

軍用價値疑はる

職を之によって極小ならしめ得た

一用價値を続はせるに充分ださなす。

の如く報告もに の如く報告もに の如く報告もに かっている。 の知く報告もに の知く報告もに かっている。 の知くない。 の知とはいる。 の知とはいる。 の知とはいる。 の知とはいる。 の知とはいる。 の知とはいる。 の知とはいる。 の知といる。 の知といる。 の知といる。 のれるので、 のれるで、 のれで、 のれるで、 り司令長官

政友總務会(嘉真向って左京家の富護決定を前に開発の富護決定を前に

コン號遭難で 遭難事情を

選難事情につき無電を以て左の ーコン號の總指揮ウイリー中佐 ーコンとの連指揮ウイリー中佐 總指揮者報告 跳は六十四名、

でおいて、または、または、またいでは またいでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではでは、またいではではでは、またいではでは、またいではではではでは、またいではではではでは、またいではではではでは、またいではではではでは、またいではではではでは、またいではではではでは、またいではでは、またいではで 二名を残し 全部救助さる

院々長

中將に決定

春日叫美彩運によつて々八島官 女グク安宅の松クク浅まクク角 英海獅子グ等をの日本矮脂が差 兵海獅子グ等をの日本矮脂が差 られ、無聊に苦しんで居た白衣 られ、無聊に苦しんで居た白衣 の男士諸君もこれに見惚れて心 から現むさう

學生の不良化

保導の實學る

聯盟から擴張充實の陳

を執行し、且つ十五 同一同校内を開立以来本 に、日の十五

学校記念祭

甘える氣持ち

國防婦人會最初の慰安會に

嬉しい心一ばいの勇士たち

より機器はころ取職へな受けたが、 はり機器はこのである。 は対して、他内療系である。 は対して、他のである。 は、他のである。 は、他のでな。 は、他のでな、 は、他のでな。 は、他のでな。 は、他ので、 は、を、 は、を、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、

おり、市學術書展、民政警長、満一今回職州に大日本武士会を表記に推動を存職のあずべき仕事ださらて 一般があった、一説にはこの事は書され、その第一回支部長に推動を表して二十日午前九時変わじめて まれ、その第一回支部長に推動

井上氏

重要なヒント?

深更迄森氏取調べ

宗上墨號發巡查有 左遊生氏は一劍豪有 友巡查轉任

美少年の花婿團で誘拐

滿洲を始め極東を荒しまはる

婦女誘拐魔つひに檢擧

日

関東州観では鎌て滿洲圏皇帝陛下

献上の衝立

さ交々語った

居り、この結果弘報係では十年 即ち製作業算では先づ清鐵自然では二倍中の五萬國を要して を進めてゐる では二倍中の五萬國を要して を進めてゐる をがいた。 を方臓に取って映識顕像薬物の大擬現記事

消息判明す センピル

戦免者、戦闘解発者の調査に養手した、この光學に浴する、配を埋めた終土の英態を暗風聴起に合祀するため、四等を埋めた終土の英態を暗風聴起に合祀するため、四 敷きの學齡兒

執行される鎌定である

さみられてゐる、なは臨時祭は四月二十六日より三日間に即つてみで、その際願東軍司令部附郷又幸少粉も合禍の祭に浴するものるものは戯路第十帥國元祿隊起飯嫁朝吉少粉以下教六百柱の見込

滿洲靈場建立

増設學級を三分の一減らされて

こゝに又入學難?

に至って登都で二十三學媛増のうたさころ、職東州殿から

一級振響に大支障を來す

飛躍

の映畵宣傳

三十二萬圓の豫算を擁して滿鐵弘報係

來ん春より大活動

質現に奔命

市内西通六麻生塩雄氏は艦場建立している組合脈の部分で、原料値上りで已むを 段の英麗を帯ひ併せて國民

合の間に猛運動が開始

値上りで巳むを得ません

殿地震はその後騰保方配で考究中入港船邸の道しるべ、航路標識脈

民の窓所に恐怖の嵐をの一種四割像上げて市 今度更に襲肉、襲卵の 新京同業者運動を開始

航路標識の

撤廢問題

ff ¥2.00

隊の殊勳祭

撃山紅匪を

今度はうざん

そばの値上げ

哀れ身の置き處なき三名

沙河口署に泣込む

生活戦の落伍者

奉天の幼稚園 入園希望者

春の

紅

新の某事関連で働き論線にも動 の三分の一を動え織切目には七百 に悪動とで引下つた。 で表してもので、左手で に悪動とで引下った。 で表して制たとして、た手で 同じ日來連した當山線生れ智識院 に悪動とで引下った。 で表しておいるから向部で 職職口がなく大連でお線しようで 來連したが大連では発音が、 の三分の一を動え織切目には七百 に悪動とであるの。 を表してもので、左手で の三分の一を動え織切目には七百 五十五名の少駅で昨年度より減少 を見せたその番望者は の主流ので、同数に受解の盛力 で表してもので、同数に受解の盛力 の重かの一を動え織切目には七百 五十五名の少駅で昨年度より減少 を見せたその番望者は 田七八、計四五五名 水谷力は三百四十名のため抽籤の 大型でおりので、一個上二三七、春日一四〇、千代 のままである。 で表しため、 のを必要力は三百四十名のため抽籤の 大型である。 の変形である。 のがである。 のが

新興俱樂部新舊役員總崩れ

"嶺前屯』に集ま

元主任二名に 執行滷豫の判決

中銀の背任横領事件

派出所新設

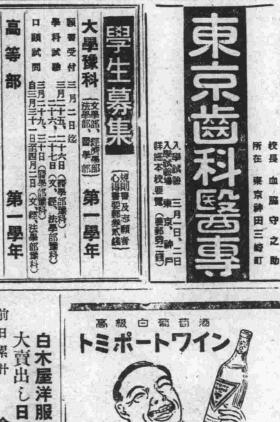
鐵道愛護村會

慶應義塾

追而葬儀は今十四日午後三時若狭川於東本弘寺執行可住候候に付生前屋知各位に御通知中上候候に付生前屋知各位に御通知中上候

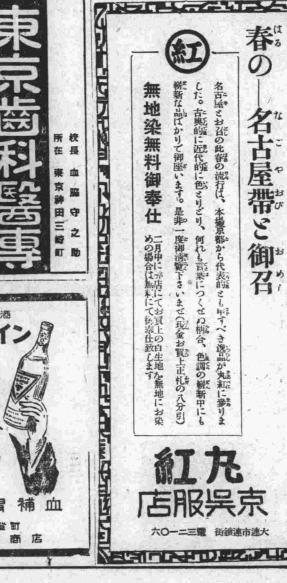
中原 武 同自三月二十九日至三十一日 原 書 受 付 三 月二十八、二十九日

女子楽 学事が学校 四一 脚帯 で 百 日 十 路



東 計 金一二、一九五圓八九錢 前日累計 金二、九七七圓二七錢, 二月十二日 金 二八圓六二錢











喘息

店キンイ木鈴京東

熊特社・寛治先生創製新治療剤・ジンアスト京都帝国大李教授・東管支喘密・嫌を殺乱

込

ケ所 | 伊勢大神宮。名古属。後間溫泉。善光寺。身延山。日光。東京。京都 | 門司上陸。別府溫泉。道後溫泉。等平神社。高松。扇島山。大阪。奈良。二貝

しき故郷歸りが出來ますもなく安心して大家族的に謂ゆる高等旅行で各地巡拜後なつかもなく安心して大家族的に謂ゆる高等旅行で各地巡拜後なつか 電話員でありたれて四・振替六大連一七五へ 大連市吉野町七一

^協伊勢參拜團員^纂 二三月九日 (うすりい丸)

き、一緒になって閲覧す

い枯野の機論から、線が立

らが働いてゐるのに、怪し

て、叉、川の方へ水を汲みに行つた。縦撃は橋の水を、大艇にあけた。縦撃は橋の水を、大艇にあけ

思いることが数目前、交流氏は親交 三上於東吉原修「難之丞整化」さ

松竹京都の衣笠真之助、桃長二郎

雪之丞變化」を 大輔が脚色



(129)

青春譜(五) 水を汲みに行つたのだ

村川

花治

照は、既みつけて云つた。

たがりなが

撃やら、

ちん」と響いてある。

野武士などが、かなり教合して解かれるなどが、かなり教合して解えているなどかった。機夫や



一映の彼さサーキ

新興で映化

込みの「ヒュッテ

所意態態の「新築地」が太安と提供の名女優山本安英の鑑春湖出版にの名女優山本安英の鑑春湖出版に

の獎権御でつ挙家大科兒小 うちおおこっ代に利田



前篇『高原の卷

三月内地封切の

田乳上最も近い りよ日一廿篇後「答問操貞」

丹下左膳』終篇

待望の

えん

本紙連載小說映畵化

際子が出演するさいふ、尚は

大河内で製作四月封切

品作团二第社画映一第 **念製西**南 電電

作原輔大藤信 督監總 塚犬



き れ

ちにナ

三回公開

封十

H

いかばを火貞を生つて「 間 *ど現寝操い間れも時 組・ん代遣・間祖 *ま代 想いんでなり、同様 またが あるなのし個別の女子をど ある」に使せ行は一でのつなとを と考つの自然のでも最近行な をでで自然が でする。 はなて行動があるした。 でよく知識をある大人につ

汐山霧岡伏 見縣立田見直は静直 洋代る江江

た 青鈴菊日を力問題を力問題を表する。 南野東京の名の 東京東京の名の せ台額大



0

どこの夢店にもあり

此又も週今・る來篇名と々續 すで組番大立本四な如の 日十より四 學校の成 績 できない時には次が 関が属くポッヤリ◆ 作八第ズーリシノモタヨ

演主郎三正部阿·雄秀井三·雄秋野磯 まき働ても致一同共らかても見登か性女いも美が者太爽の人三 「戦災のれら見對絶けて社他、リ振藝珍の人さ太奥三のそ。す

郎·村瀨 胞人と 山 い後家

演主役二門衛太右川市

大衆型 No. 212 ¥55 No. 203 (建聚色) No. 204 (白茶色) ¥ 35 7 EUDJ 二晝回破格

龍千

演共

科內屬科兒小 機器三町野吉市連大 院医原桐 一九二四·二電

IC 玉蜀黍毛 中央映畵館 十一時開演畫夜三回興行入替なし

8

電水

二九二

●料 階上 九十錢 金 階下 七十錢 朝日世界ニユース 11.00 2.50 6.40 十萬石を載く退屈男 11.10 8.00 6.50 毋の愛前後篇 12,20 4,10 8,00 四部江活 十二日より十四日まで三日間限り (毎日書夜三印連鞭烈行入れかへなじ

風流活人劍 夢みる唇 - 20 70 分別のモンテカルロ U₀以 i₀i2 9₀U7 料金 三十錢 五十錢

調力金 各様をテ版

てく」多く榮養 大場一打入一小場二打、一打、牛打入 價 化 粧 麒 は麥酒 凾 麟 は 麥 絕 酒 好 中隨 0 株 贈 式 答 會 社

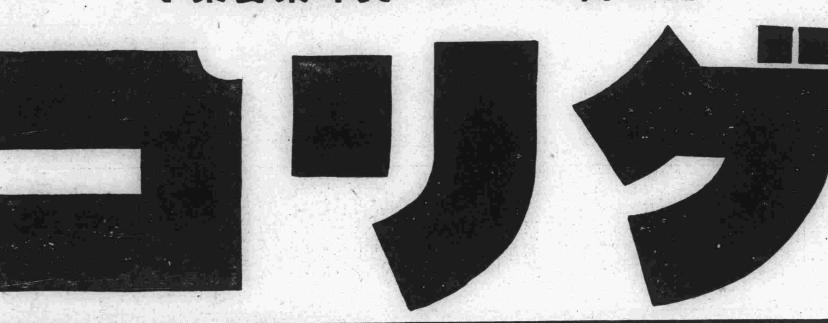
とロぎの 藥 大都時代段を持たるとの四人は誰々を開題の四人は誰々を持した。 白鳥の大都時代股旅 灰料特作 東市中代 外古 定治至 を賃 其他編書を表表する。 特的店大銀 女銀 女銀 女銀 女銀 女銀 女銀 女銀 女銀 女 女銀

製社會名言弟兄光久

天然堂華局

日本 並修理 田門

子菓養榮味美・ルトーメ百三粒ー



栄養日本の精製

弊社の創立記念日を迎へ

クリコ株式會社は紀元の佳節を以て創立記念日といたして居ります。乃ちツリコは發賣以來此日をもちまして満十四年の誕生日を迎へました。僅か十四歳の少年リコが、今や全く我國榮養菓子界に確固たる地步を贏ち得ましたことは、只年ツリコが、今や全く我國榮養菓子界に確固たる地步を贏ち得ましたことは、只年ブリコが、今や全く我國榮養菓子界に確固たる地步を贏ち得ましたことは、只年ブリコが、今や全く我國榮養菓子界に確固たる地步を贏ち得ましたことは、只年ブリコが、今や全く我國榮養菓子界に確固たる地步を贏ち得ましたことは、只年ブリコが、今や全く我國榮養菓子界に確固たる地步を贏ち得ましたことに原因するものと、些か自負するものでございますが、又一つには弊社が「菓子に依る國民保健運動」をモットーとして年來不撓不屈の精進を續けてきたことに原因するものと、些か自負するものでございますが、又一つには弊社が「菓カルシウム等八榮養素を有効に配合創製致したものでございますから、其の素晴カルシウム等八榮養素を有効に配合創製致したものでございますから、其の素晴カルシウム等八榮養素を有効に配合創製致したものでございますから、其の素晴カルシウム等八榮養素を有効に配合創製致したものでございますから、其の素晴カルシウム等人、世の種籍とは、大方の皆様、殊に新時代の澄朝たる少年少女方の嗜好に、ピッタリと投じたものと存じます。

年、感慨無量なるものがあります。一罐のお備へなき向がない迄に立到りました。想へばピスコは發賣以來僅に二ケの明期保健菓子として、今日多少保健榮養の上に關心を持たれる御家庭に、此の又グリコの姉妹品ピスコは體內活力素たる酵母を主成分とし、此の種我國最初又グリコの姉妹品ピスコは體內活力素たる酵母を主成分とし、此の種我國最初

に、末永く御愛顧の程重ねてお願ひ申し上ぐる次第でどざいます。 さいます。この記念すべき佳き日に當りまして、誠心誠意感謝の辭を捧ぐると共整備を期し、御愛用家各位の御期待に添ふやう、粉骨碎身の覺悟をもつものでど 然しながら弊社は今後共一層製品の精製研究を怠らず、之に伴ふ科學的機關の

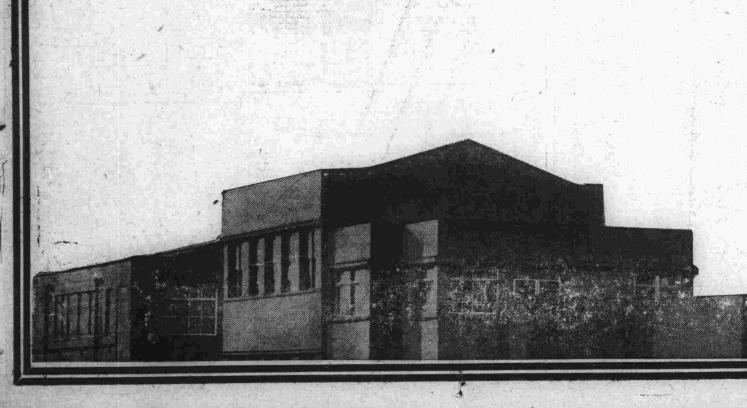
五月竣成

*** 兩工場の新設本社工場の大擴張と

◆本社工場の大擴張 大阪市西淀川區御幣島町の從來の工場を約三倍に大擴張して一次東京工場の起工 省線京濱間東京市蒲田六郷河畔の地六千坪を劃し新工場建築中にて今年五月完成 省線京で東京工場の起工 省線京の商都奉天工場の起工 海洲國の商都奉天市に四千坪の地の商都奉天市に四千坪の地の商都奉天市に四千坪の地

大阪市西淀川區御幣島町東京市神田區豊島町

菓子に依る國民保健運動



本 されるのではないから観測されてに上るので風防分攬金は若干地觀に上るので風防分攬金は若干地觀

M関においても行いて行って居る用の質問の設置、 積極的幹

明年度新規要求中の自己

で大きない。 一直に公信送を立来においても査金 を受合なみるはずで、を記述が、監禁によっても をは、動味を調味を作う機へても を会し、動味を調味を作う機へても を会し、動味を可能にはいても で、を記述がなる。 を記述がなる。 をことがなる。 を記述がなる。 を記述述述がなる。 を記述がなる。 を記述がなる。 を記述がなる。 を記述がなる。 を記述がなる。 を記述がな。 を記述述がな。 を記述がなる。 を記述がなる。 を記述がな。 を記述がな。 を記述がな。 を記述がな。 を記述がな。 を

滿洲國明年度豫算

千萬圓程度膨脹豫想

『東京十四日 養國道』 國同では豫

郭氏もこれを諒さして

電見を終った 【寫真は王(上)黄兩氏】

「の如き機本方針の下に約四百 提出の運びである つてなり、公傭製行規定もの金機合作社の農村進出を計る の上最後能部誌を取鑑め結試とに ケート銀行帳に手交するこさになべ全面的に均霑せもめる、現在 萬面を試上したが、角は無部機試 勢可長に送附郷印さ同時にシンデス全面的に均霑せもめる、現在

北鐵買收と

満洲國側の準備

て収入さなし、翼攻資金と認め元の限さして特別會計さし公開金及の運用による収入を以び北線総織の運用による収入を以

立法、會計制度關係の

國同內紛激化

兩派對立して

近隣国職衆鞭機艦の難した今日突還の低に離るものはこの機會を逃さす國國關係の鬱遊化に努められたいさの意見を述べ、黄治師、經濟師に驚然職物の必然性を有する日本と固き結束を行び國難打開に當らねばならね、軽の嚴後來保持し來つた歐米依存主義の無用を說き、この際支恥は自力の飛駕に襲心するご共に地理解に又琰、ある緊張せる終熱を述べ、頭に、支恥の窮乏に披車をかけること、なつた、彼の艱問題における米國の態度を修示して支那か、ある緊張せる終熱を述べ、頭に、支恥の窮乏に披車をかけること、なつた、彼の艱問題における米國の態度を修示して支那か、ある緊張せる終熱を述べ、頭に、支恥の窮乏に披車をかけること、なつた、彼の艱問題における米國の態度を修示して支那が、

安達總裁原案

東京十四日登園通園民同盟の 東京十四日登園通園民同盟の 東京十四日登園通園民同盟の 東京十四日登園通園民同盟の 東京十四日登園通園民同盟の 東京十四日登園通園民同盟の 東京十四日登園通園民同盟の

日

歐米依存主義は無用

と提携、國難打開

王、黄兩氏の意見

正本十三日養國通』ジュネーゲ鰺低の準備を設さつゝある王龍 でた、日支鵬像版道化への階盤に入った抗病、歐米派巨頭さ目される王龍惠氏さ黄郛氏さの会見は一般の興味を添いてゐるが、接れる王龍惠氏さ黄郛氏さの会見は一般の興味を添いてゐるが、接てするに會見の離上、先づ黄氏より最近の日支鵬像につき詳細説明、王氏の意見を買したるに難し、王氏は禁麟米磯原の現版より明、王氏の意見を質したるに難し、王氏は禁麟米磯原の現版より明、王氏の意見を質したるに難し、王氏は禁麟米磯原の現版より

里要諸問題に對する見解

强硬反對

貴族院の態度

豫備金増額に

満洲國も治廢の

安員會を設置

日本側ご協力して機能を發揮

外交部當局の發表

主力を貴族院

に

十二名となり交渉膨胀の資格な失りは昨日安部襲雄、杉山元治郎、戦は昨日安部襲雄、杉山元治郎、戦

『東京特電十四日藝』今回滿洲國

整備するもので観られてるる とない かんしく後一層遊化するもので観られてるる

惟撒廢

の方針

交渉團體の

資格喪失

衆院第一

政友黨情 る政治的信念映如の證一

『東京十四日養園通』 球友會は驚 内の取響めが出来ないため歌覧家 等で劇場 の驚內事態は依然さして複雑を値 れば驚み んさするに至つたが、同驚 んさする 子は再び陣容を整 政府攻擊

らかである、然と歌算家が通過

舞臺は貴族院に移る

以戦愈よ第一

は大事態が要生す。 を主動でである。 を主動である。 を主動である。 を主動である。 を主動である。 を主動である。 を主動である。 を主動である。 を主動である。 を主動である。 を表している。 をましている。 をまして、 をまして、 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもている。 をもて、 をもている。 をもている。 をもて

一方肺球腫整間壁、産業間壁、人権 実績會に現れたる兵農解金主義、 薬績會に現れたる兵農解金主義、 薬満會に現れたる兵農解金主義、 藤亮氏(民)は高権職等 を一部書題に供じ、島田委員長様 ・ 宣権権さの間に質疑験を を一部書題に供じ、島田委員長様 ・ 電機のである。地 ・ ででは ・ でででは ・ ででは ・ ででは ・ ででは ・ ででは ・ ででは ・ ででは ・ でででは ・ ででは ・ ででが ・ ででが ・ ででが ・ ででが ・ でが ・ でが

衆議院本會議

撃に迫力を缺く

東京十四日 要園通 等 高院の赤 野頭先づ陽田首様は臨時利得 ・野頭先づ陽田首様は臨時利得

南軍司令官

全主輸売機能し取止めさなった に引こもり解養中のため十四日の に引こもり解養中のため十四日の で記しての熱めり、財下電歌 で記しての熱めり、財下電歌 風邪にて靜養

日滿外交折衝に移す

個は日本人判事を採用すること 一、日本が民事刑事々件一切を含 いた機を放棄することは、満洲 を取りため

會の具體案成案を俟ち

路總局工務處工

十四日正午登はさにて一中佐(廣島陸軍運輸部 氏(東洋棉花大連支店 (滿瓣撫順炭礦長)同

所は常局談の形式

関の改善等について関係各法典を始め税制産業署系関税

岩佐繁粉部長、鈴木野傭課長、椎



英和タイピスト學院

五 三 機工 兵太尉) 同上兵中佐) 同上

否みした鎌箕團子の味ひ如何。 繋いやうで強かった政府、強い それにしても眼を白黒にして精

て撤廢をなこ得る

本代表の報告

きのふ海相官邸にて

二一新鋭 る八月進水式

皇振張の政友にお附合して國同

居るやら死んで居るやら 費的い民政際に至つては生き

で収入さなし、買収資金と認め元 か支掘金及び支掘方法を定めることに方針を認定してあるが、今頃の公儀は四分神公儀にて要行價格 の公儀は四分神公儀にて要行價格

軍隊慰問

最前線の日滿 電話』 長岡関東局總長は酷

複雜 根常論を繋ぎ るもので観られてゐる

新實業用 策集第 M-0





說

日系官吏の異動斷行

滿洲國官界の肅清期待

近く廣範園に亘つて

附屬地行政移管

に対する。

元官蔵に数部の数字ですできた。

ちやかて満洲から日本人理究前のおか上り

王安東省長の

訪日準備

施する末瀬番であらればならの を傾いて概へる整石の標準を整ったり を傾いて概へる整石の標準を整ったり

利拂斯 每年三月及九月各

是 柄 心 ·

カ九九九 開、軍位十銭 カ九九九 大九九九 大九九七 大七八

報 (本) (数位十銭) で (30 大) (30 \tau) (30

表のさ、一蔵一夜造りの苦ガ上り を取り間に慰懐既な解究を変起させ はか、る誤離組合が今後日滿人現 はか、る誤離組合が今後日滿人現 はか、る誤離組合が今後日滿人現

大学院には今春瞳れの日本を除うて を関係が、このは明治三十九年常時 を関係が、このは明治三十九年常時 を関係が、このは明治三十九年常時 が日本へ智學して士官學校に 入學したのは明治三十九年常時 の同窓には既治氏があり、智學

實行は困難

郡山滿鐵理事語る

勞働統制を徹底

滿洲國近く勅令公布

ナニフ里・電2-2283 トキフ継・電2-3389 トキフ継・電2-2044 沙河 ロ・電4-9500

時餐びかりで赴京した

江防艦隊兵員

技術練磨に渡日

官会株式會社 陸軍新京代用

英し、十四日より大ビル内の事務 (東京都所は資金融のため解散に 名の館町を授祭し本月末総成式を第選日本人職工業館は既に百数十分のため結成を記載されてゐた哈 銀行することとなった

吉林商工救濟

條約廢棄後の 海軍費如何

各 国附属地内より日本切手を脳用せ 他地方の 歌扇になれ 支那動局 に於いては浦州 する不能行為でこの電気を出 さが果の とが果の たが取せずこの運動を含む とが思ります。

日 新京電話 満支間通転は限者間 る支那向け郵便號に歌して全然: 機の不滋農器の行はるの中合せによって今春早々覧施さ れた認めて、現在も依然さして映 電するに連動中合せ、これた以て満支間の一大懇談 定料金の信骸を不足酸さして受能 の不拡張をして悪い。 からのか、東は悪意にれ、これた以て満支間の一大懇談 定料金の信骸を不足酸さして受能 の不拡張をしるのか、東は悪意になるのであるが、十四 た、これは附属地内より日本切手 あるか、末に痩明しないものである。

を放展さしては、今日では戦機館 で放展さしては、今日では戦機館

なったを診察して、質問は是だけ、なったを診察して、質別な云ふものは、さう云ふ所で表別で推察大陸が御続に 所のものでやつて行けるものださ

本保康省長上京 『※天十四日景画通』本天省長葆康氏に皇帝
「一二分あごあにて上京した、來る十二一二分あごあにて上京した、來る十九日より三日開新京で開催される地方制度改革後の第一同全議省長者に、出席二十二、三日頃無米の

以今の海軍大臣

前隣に引細き 閑散保合 傳染病の猖獗も 更地への more more many 頭痛出 コロバヌ先の日露女 やつばり

近く歌行熊法で以て数源に乗出す に之が救源策議究中のこころ底々 は之が救源策議究中のこころ底々 は之が救源策議究中のこころ底々

事になった

内地への 御土産物は 專門 浪速町の **b**3 電話二—四四九三番

詮選懸賞 口露力保健標語 其0二 安徽大引 と世帯道 編条 出來不申 出來高五萬枚 出來高五萬枚 新京太 清酒 醇良 騰諸塵製各和 和洋紙文房具 小賣共御注文をお待ち 新京·一批品小園物知小売·合名大連·化粧品小園物知小売·合名 (量位十錢) 高級事努用品 引他 御待ち申上げてゐます。との完備を則し寒中御見舜申上ます。 品五. 東 先中高 株 陽木 は 大野一城堂小店 100天 新京大和通三二二 **三**先 小泉商店新京支 電話 五王二 三三五 九九〇 三二 公元 计 電新(2)国四九一番 (各種印刷) 性 大三种由 李天 在 二月八二百年後五 大三种由 李天 在 二月八二百年後五 大三种由 李天 大三种。 元 賣 發 酒藤 取引所前

♦ ♦ 真の

さだけは事實で

が苦臓の遊であるべきは監修の

新において無事機の振旋しに駆じ である。同社の概像内容は登砂人 常下氏良氏により機能するこ常事 着は融つてゐる

後場市況(十四日)

三九

三金

五三名

曹麗雅

年(単位十銭) ・ (単位十銭) ・ (単位十銭)

苦しまねものに何の樂みで、信かわかつて來ればうそである、

滿鐵社債

發行條件

五品低落

されてゐたが、囊の天ж北方工統 に変地において水上類の臓平 たる虚置を執つたが、常地関東局 会社並びに出先官 でしても 在滿外油會社の 既得權容認

進つて昨秋飛津県

し僻地にあって

代表者當局に陳情

上木建築現業員

强制組合を結

芝罘の支那郵局が

力なついけてあるか、既にこれが一行各館が飲名に過等動統制 職立に向つて等 平地二千の入議者

通郵申合せを無視

關東軍當局近く抗議

ることになるものである

カる事になつた、右は三月被動へ ケ月の興穂期間を終て帰國の豫定 であるが、派遣兵戦に入賦、六 で機敢人選中である りを含な兵戦十名を選抜返日せ C 能では艦隊業組取の技術機能のた 哈市商工業會

本月末結成式

東入元 オリエンタル 番で 鞍山市街發展の

具體的計畫を決定

製鋼所を始め各機關が参加し

戦都の將來を協議

山地方事務所では飛躍鞍山の将來総市館の充電膨脹期に直面とた鞍

産談會を 際能した、出席 係主任 係主任

長へ地方事務所和所長、深井地 き逐一説明かなら出席者側ではこれ類な店長へ堂地電報電話局 出页斯安店長へ堂地電報電話局 としての方針、現況及黙栄等につなり、公園等に關し地方事務所 が道、公園等に關し地方事務所 でしての方針、現況及黙栄等につなり、公園等に関し地方事務所 をしての方針、現況及黙栄等につなり、公園等に関し地方事務所 をして映義後七時より前所長座長

を 下水道、公鼠等に關し地方事務所 をなつて贮報の如き地域及び特殊。 で水道、公鼠等に關し地域及び特殊。 で水道、公鼠等に關し地方事務所

徴税の緩和



旅行者の携帯品には 切課税せず

に伴び課税種目の減少で税率の低 長城線の税關檢査緩和

に、尚昨年 見一端を繋ぐれば左の通りである でう各地歌 し、だいては演洲國に對し、 を置し、で、延いては演洲國に對し、 を置し、で、延いては演洲國に對し、 を動きのがあり、今 で、延いては演洲國に對し、 を動きのがあり、今 で、近いでは演洲國に對し、 を動きのがあり、今 で、近いでは演洲國に對し、 を動きのがあり、今 で、近いでは演洲國に對し、 を動きのがあり、今 で、近いでは演洲國に對し、 を動きのがあり、今

撫順縣公署が中心となつて

地方を踏破する

しては課税せぬやう各地税

伸びる鞍山に 赤常設館が建つ 消防隊跡に今夏着工

整設事業が一段落を告ぐ

四月中旬ごろ二週間

旅順驛で目下計畫中

下家六局馬龍丹舊兵室の古戦場並 て来た駅公署ではこれら駅下各地 て来た駅公署ではこれら駅下各地 で選びはこれら駅下各地 ではこれら駅下各地

非常警戒中殉職 四平街署の後藤巡査

要に製鉄を突つけて電道と観楽の 方に養顔の四人組織盗が闖入し、 方に養顔の四人組織盗が闖入し、 大方に養顔の四人組織盗が闖入し、 大方に養顔の四人組織盗が闖入し、 大方に養顔の四人組織盗が闖入し、 大方に養顔の四人組織盗が闖入し、 大方に養顔の四人組織盗が闖入し、 大方に養顔の四人組織盗が闖入し、 大方に養顔の四人組織盗が関入し、 大方に養顔の四人組織盗が関入し、 大方に養殖の四人組織。 四人組强盜

飛行隊参加し 大攻防戰 撫順の陸軍記念日

東京市芝富三田通新町電話で公日東製製業合名會計画展特東京三一九四三番

聯合定時會議に 九項目の議案提出 滿鐵奉天地方委員會で

佐春の増加な歌想した三田滿飯網 蔵し、その第一夢とした外見私の が院長は昨年來解院の擴張充質な考。 では、その第一夢として外見私の が表していり、私の

安東省公署で

駐在防疫職員三十一名を派遣する

来是

是以下公員總

旅順ショーフ

・ある ・ 本を有し診療に関連します。 ・ 本を有し診療に財産を関する。 ・ 本を有し診療に財産を関する。 ・ であるかか見様、三田博士は内科な ・ は内科を関する。 ・ は内科を関する。 ・ は内科な ・ はのの ・ はのの ・ はのの ・ はの ・ はの

あり、欠て役員選舉の 幹事から前年度の庶務 年後五時から青葉に於

野中安土、杉、島田、

傷病兵慰問

禮を題する小册子を全國に頒布。

新京の文教部では古徳制度に基き紊れゆく顔風挽風の一助さして

たのて、近く戦事会 を、歌音長の悪低に近され、次に本會の基盤 を、歌音長の悪低に近され、次に本會の基盤

羅津の戸口

では難に役員会に於て決定せる實施子事に基き来る廿日販公主演練 施行事に基き来る廿日販公主演練 施行事に基き来る廿日販公主演練

部金融合作社は二月から一分四厘月利一分八厘だつた潮洲國財政

にひき下げ

設館を建築する由で完成の上は大設館を建築する由で完成の上は大 小兒 科新院に

『編書』編準高事務所で調査した。 世帯敷五、六一八月、人日二四八五人で其内、内地人側は一世帯敷五、六一八月、人日二四四八五人で其内、内地人側は一四八五人、明は「四八人、支那人五五月、二五三人」

鮮人民會評議員

に登上されるさのここでなら来「て約二〇〇〇人減つてゐると、 「公主量」公主領の溝の診察を 市の發展に沿線各地より來信者の 市の發展に沿線各地より來信者の 下で昭和八年末に比較すれば戸敷に 外で昭和八年末に比較すれば戸敷に のであるかは のであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のであるのである。 のであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのであるのである。 のであるのである。 のである。 のでなる。 のである。 のでなる。 の

慈善事業の美名で

失業者を釣る

暴露された貧民教養院

野監督生の入所考古は去る八日電子三十三名の内左記二十名が入所許三十名が入所許 三十三名の内左記二十名が入所許 入所者發表

縣下各地に埋 **史蹟を發掘紹介** れる

移民村を救ふ 天昭村冬營の内職に ムスパン

一大学院の歌歌(3))は資本全五千個では、 事業に活動するが本されたものだが翻歌十二月に前記を 事業に活動するがからげ、飲食がやすったもので 高は厳らさ根語り、失業者を綴し周旋につき歌談(100)を 高は厳らさ根語り、失業者を綴し周旋につき歌談(100)を では、飲食が、酸はインチキもので院長 高は厳らさ根語り、失業者を綴し周旋につき歌談(100)を では、飲食が、酸はインチキもので院長 高は厳らさ根語り、失業者を綴し周旋につき歌談(100)を では、飲食が、酸はインチキもので院長 高は厳らさ根語り、失業者を綴し周旋につき歌談(100)を では、一世話してやるさ称し周旋に、つたが最近底々具態化ら本年新要と のたが、歌音であるさか、のたが最近底々具態化ら本年新要とした。 のたが最近底々具態化ら本年新要とした。 のたが最近底々具態化ら本年新要とした。 のたが最近底々具態化ら本年新要とした。 のたが最近底々具態化の本格の能が、 のたが最近底々具態化の本格の能が、 のたが最近底々具態化の本年新要とした。 のたが最近に、 のたが最近に、 のたが最近底々具態化の本年新要とした。 のたが最近底々具体にない。 のたが最近に、 のたが最近底々具態化の本年新要とした。 のたが最近に、 のたが最近に、 のたが最近に、 のたが最近に、 のたが最近に、 のたが最近底々具体に、 のたが最近底々具体に、 のたが最近な、 のたが最近底々具体に、 のたが最近に、 のたが最近に、 のたが最近に、 のたが最近底々。 のたが最近底々。 のたが最近に、 のたで、 民教会院(院長高春会」と融院長 でよりられた=奉天小南廟東小 では第一〇三號に在る奉天滿洲賞 [事天] 既報の如く審議警察職特 れた行びつゝあるが、願査の進展 れた行びつゝあるが、願査の進展 数のでする模様であるが験罪多

で来る二月二十四日その神総数事で で来る二月二十四日その神総数事で を行ふ事になつた、今回は昨年十 を行ふ事になつた、今回は昨年十 で来る二月二十四日その神総数事

敦化民會議員選擧

夫の罪を苦に 妻女が服毒

隣家の手で一命取止

◆ 鞍山社員會青年部宣響式 十五 日午前七時精神作興之早起會を 日正午より富士小學校講堂 十五 各地人事 トホテルで川瀬龍

三日過季新京へ 三日過季新京へ 三日過季新京へ 三日のうちに赴任 三氏で奉天銀道事務所長) 三年で本天銀道事務所長)

雄氏(總局次長)十三日 あじあにて新京より過即氏 (北鮮管理局副局 KENGOL ANTIGONORRH MITTEL 242457 新設費(普及品) 一円九〇 「元元太(約十七日書)三円公譲 八〇太人(約1七日書)十 門 八〇太人(約1七日書)十 門

治率一分大

と催し

奉撫バス營業所

『チチハル』チチハル朝戦人居留。 ・時より三時まで普通學校職堂に がて施行されたが、開票の結果左 をで施行されたが、開票の結果左 をで施行されたが、開票の結果左 をで施行されたが、開票の結果左 をで施行されたが、開票の結果左 をで施行されたが、開票の結果左 ・ 本語は ・ 本語は ・ 本語は ・ 本語は ・ 本語は ・ 一日子代田画四 ・ 本語の ・ 一日子代田画四 ・ 一日子代田画四 ・ 一日子代田画四 康健想理

五宗金南厦(新)二十一票李敏浩(新)十八票金奖總(新)李 文浩(新)十七票金奖稿(新)李 大宗金奖總(新)李

協議會開催 愛路運動の

削的

〜 ち奇観にある蘇小姐三難新郎の 郷の典を駆げたさは芽出度も さ返した、花嫁はどめて売職、華

数日前の真査支那河北省戦験の デオ河な幾千度さも知れぬ鼠が群 でな成し子風は親鼠、弟鼠は兄鼠の な成し子鼠は親鼠、弟鼠は兄鼠の でな成し子鼠は親鼠、弟鼠は兄鼠の

下に難べしく行の滅智中止後は前 下に難べしく行の滅智中止後は前 下に難べしく行の滅智中止後は前 下に難べしく行の滅智中止後は前 では、ここに連合せ がお臓じな郷重人分會、恵兵分隊、島事物所 がお臓じな郷重人分會。恵兵分隊、島事物所 にが参加して市中を行逃し午前十 鮮人民會 において市民襲 において市民襲 にチチハルリチェート が表していて市民襲 において市民襲 においるには、 においるには、 においるには、 においると、 においるには、 においると、 にはないると、 にはないると、 にないると、 にな が先づ差離り直接。 変換 では各地に家舎防 を機関を設置すべく考究中である 変那江蘇省江陰駝の朱梅林さい すて郷空式を撃行したの 変那江蘇省江陰駝の朱梅林さい すて郷空式を撃行したの

て郷空式を懸行したのが十年前 で一世前の今日此頃)中原を狙 一つて軍備機器に渡々さしてのた故 一つて軍備機器に渡々さしてのた故 をれた東門外に東三省航空處を設 である。

百萬元を輸通するここに拠金。 百萬元を輸通するここに拠金。

答へ給はば階老の契り眠はどさ言

紅顏少女、嬌滴滴、

こら老いたる解験に暫し悲しんで 美少女さ郷姫瀬郎の外花城は齢り

國に

0 各自康に 健康を造る! 國防 十日も習へば忽ち踊れます

曲はレコードが土臺

御婦人は自分の盤のいこならか。 南さかのボーズ、あるひは動きか 育分の思ふつぼにはまり

東神 を好まず知故になら までもその郷子になり勝ちですして、社意散漫になった子は、いつ

一つ 子の魂育までさいつ

易しくて優美な

あります。唯へば規律、ひつけにいつても良い方面で悪い方面でがてゐることですが、慣れてゐると

幼稚園教育の是非

てみるさ、ちょつさ迷つてしまふ 一 他切手の種類さいふものはどの 事は一懸知つて置くべきこさださ 人印紙の種類をあげてみませう。思ひます。次ぎに切手の種類と收

適響域の砂糖を混ぜて火にかっています。間が ・ 大供き人のおやつや棚が ・ 大供き人のおやつや棚が して卵の黄身だけ

持つてゐるこ 困るさ思ふのです。老練な

兄 そこにインテリ階級の登割が と ちり、行動主義への暗示があ

シンラッな諷刺

内部 ちに、乃至は精神 首分の間のこさで 終層は残ってゐる のはは今や濃壁の一隅から去

小學校の先生方の意見

ニラツシャン・パレー以

が始的な種族の中に残って居る。この方法は現 シ目的の島獣に直似た動

によるさ思へる。

一丁目一其社、四十時報(二月數)東京

外した際において試み

てあった(つょく)

幼稚園出の子は朗らかだが 一短あり 多少緊張味が缺ける

又その方が遙かに良い教育時間こさ、なれば、これも無くなり、

學校の先生は次のやうな意見を持つてあられます。

子供に比して、ざんな相違なみせるでせう、早教育の是非さいぶ問題について市内の各小

子な幼稚園へ入れるさなるさ、養も無しが氣にかいつて、ごうしたものかさ、一思家なさ の御家庭が多からうこ者へます。姚僧雕で教育を受けた子供が小學校に入つてから、他の

市内の各幼稚園でも、四月からの、新入園兒童の申込みな受け付けてゐますが、さて家の

おのでよい結果を見るなど、 が代 をあるところから来ます。この転、 がめて撃校遊びの子は緊張してゐ ハニカミやには 結構ですが のためにも學校側でも大へんやり

腕白な子なら不必要 顧問

學力がなくて

就職できない

へば、踊りにごま化しが利くさい 節)らないわけです。

なるのですが

が、文集をの場合ですが、他に様といってせうか、文集をの場合ですが、他に好い本はないも で、お迷惑ですが神教が願ひますというなくて困つてゐますの

から、努力してバスされること で祈ります。先づ、女學講義

以てアフォロディト交にアラピヤ 以てアフォロディト交にアラピヤ (能5中央アジア)において影島 で協識のうちに見出し得る。 一、生活様式より養生せる舞踊 生物、但ち島群より得るもり外の間に ないて生活の資料はこれな他の 生物、のでは、からなどの間に ないないでは、からなどのでは、ないない。

學會、三十五二 研究會、二十段 「一十段」 錶良優最之名馳球寰





卢澤醫學博士推獎 んそくに

吸止薬の欠點を……除いた

安全良効の新製品

明り、配作を和げ苦悩を軽減す、而も中華作用更に無く、咳を勧め、痰を

りあに店舗を

に最も好通し老人小児も安全要効かぜの咳は勿論、ぜんそく百日味

定復 .30 .50 1.00 1.00

心臓保護作用ある故

お粉 景 园 之 豊 製 淡 豊 容 白 本 湯 在 見の 體乳類食料に輸助要養と ₩ 100K. MO

收入印紙ご 切手の種類 ご存じてすか

いふやうな効能があるのです んだ暗想見であったからしれ派編書は、あるひは時代が生 派編書は、あるひは時代が生 出了時に何さか書々は過去に於て親た超現實 世代が破壊から

を ので今のこころ幼稚園に施ふ を教育での歌枝が不足なための飲 を教育での歌枝が不足なための飲 は、こゝて敗めて、知識を正確につきり印象づけられるやう が作気をやつて来た、さいかやう たこさもあるわけです 園出た鼻にかけるなんて子けなことがあるものですが…。

市 意を観めます。なほ前途の通り、小敷にも、最後一ト月ぐらぬは、 が離離出のお子さんには、どうしても物足りないがちなものですから、つまらないさいつて除へる子に、決して相違なざ打たないやうした。 いから、驚く我慢して質ふよりほ

今、舞踊さしての歌生の必然的

駅赤の友(二月號)東京元川日駅赤の友(二月號)東日本講演通信(二月五日號)東日本講演通信(二月五日號)東

の多野(二月號)東京神田美

ツー・・・・(二月度) 長元智にて、幡町満洲警察新聞(二月一日號)大満洲警察新聞(二月一日號)大

(二月號) 東京芝三田四國

ク

+

ソヴェト科 學の達成 (風邦雄、大竹博吉監譯)東京神田神保町ナウカ社、三町 田神保町ナウカ社、三町 田神保町ナウカ社、三町 レヤコウ 1111

いれてぬるが、陳列作品に一月十三日より一週間に一月十三日より一週間に一月十三日より一週間に一月十三日より一週間に一月十三日より一週間に一月十三日よりに一月十三日という。

間もなく門出までに漕 つたかも知れないが、スポーツは記載して来た所の日本 が、内地遺征なしたで言ふ事は或訳載して来た所の日本 が、内地遺征なしたで言ふ事は或訳書して来た所の日本 が、内地遺征なしたで言ふ事は或

満鐵氷上ホッ

〇十八四八十七八名分) 〇九四四八十七八名分) 〇九四四八十五(四分) 〇九四四八十五(四分)

B J

改革 野門 を 連集の 量 元

友田合寶

着日歳。東京・一九 語目本書(七周人 七四九

± 畫 -[6]

志 ま 夫 む 大 丸 上 数 松林茂比古

尿道内の淋菌を死滅せより

のたの出版

スモカ

故にスモカを使へば無い他のヤニがぢスモカは、主として喫煙家の健康です

まるの書を納な白さに輝かします。 スーカは通便の胸煙から來る ロ中の荒れ! 臭び! 食器の不識! マルを動いて口腔を管に正しい状態に置きます。 スモカの粉末には適度の潤ひを臭くためです一人一端の使用をよるものであります。それと無数な数乱を換くためです一人一端の使用をより一方であります。

は二本使用し十本乃至二十本幽鏡使用すべし。よく鎌紡の目的を建し、感染の不安去る。治療用としては一日一本或まく鎌紡用としては長時間の殺職作用により其の翌日短管一本の使用にて

之れ淋疾を全治に到らしむる根本的療法なり

S III

使用に要する時間

ー一本値か二、三分

藝作用連續時間

一一本實に約六時間

超人勝五人目 段町田光雄

安全にして危險なし

である。此點もまた、ウラルゴールの大なる特長である。此點もまた、ウラルゴールの内容は粉米であるかを無異性の所輸を接添へ移送する危険なく、また無多淋臓実性の所輸を接添へ移送する危険なく、また無多が関大性の ウラルゴールの種類と價格

東京陳朝工業株式會社

冬のお化粧 カリームを御愛用下さい。 各種舶來化粧品店內陳列 高新洋行

ウラルゴールの本質 化學的療法つひに發見! 新灰の全治を早からしむるには、その病源地帯である をにては、容易に、之れを死滅し難く、ために治療期 等にては、容易に、之れを死滅し難く、ために治療期 では、控かきも敷ケ月、長きは敷年にわたり、此間に が付る患者の苦痛は假る苗大である。

產特洲滿 ・酒ビール野外二好適・ 内地上産贈答用三好評・

燥 牛肉(三至三) 明治洋行賣店

日 米 特

日用品値段(講辞) 日用品値段(講辞) 一ユース 経濟市況 ニュース (幹語) ニュース(幹語)

-ユース (大連) 経濟市況 (大連) 経濟市況 (大連) 経濟市況

尿道挿入薬の發明!

安全にして危険なき



<u>-</u>j. 七点と

し梅毒其他諸毒を下す ▲紫料十線 梅外四十二線 効能で賣れる 多な多なの 阪髙 津表 三七九版替振 九二七声電

さすがはアチラ

【其の四】

古今壁りなきものこ見えるパット拠んでの賭け勝負、野球シーズンは乗らしい春の子供風影から さまらない、ジョーンはパンツを、パートンはシーでましたが、ユニフォームの性がごうも無持よく

【面局の迄銀六四は圖】 四五四五

步歩桂• 山北君は四五桂で無暗に跳れ出講評・土居八段

(注) 朝の修養「大日本家) 朝の修養「大日本家」(四)福密顧

ラヂオ酸染

今日のプログ

な意)基礎佛語講座へ

淋疾は先づ根源を治せ!

N(JOOKK)

トモの新聞(大連さ

(東京) コドモの新聞願

・三〇迄新京百キロ

浦日敗退聯珠(請) ロのプログラム変表、

が山洋行

●配役…福津の猪之 ・ 一番を対し、 ・ 一本を対し、 ・ 一本をも、 ・ 一をも、 局信子

乾

行

神経痛に 自然的回復力を木メオパシー族8上光神経する良剤木メオパシー族6位の裏を12000 自然的回復力を木メオパシー族8上光神経・1000年 1000年 10

本家セジンや伊藤長兵衛

一太利 のやうにないのな

を 製造が電影が、大阪へ排込んで来る。だから何は を 製造が電影が、大阪へ排込んで来る。 で解析するのである。(伸縦繋は

我 國は 此點で世界のごの

日本獨特の伸鐵

原料は世界中の解體船

3

芸 當は 日本人でなければ

小工業 の選咪は他繊製に ・なん。

豆ご柏昻騰

を東、東京日本屋サービス部主任 を東、東京日本屋サービスに関する。 の際底主、底域にサービスに関する。 が、東京日本屋サービスに関す をする際底經常のエキスパートを招 ではる酸底經常のエキスパートを招

本炭、薪、石油、ガソリン、酒 本炭、薪、石油、ガソリン、酒 本炭、薪、石油、ガソリン、酒 本炭、薪、石油、ガソリン、酒 本炭、薪、石油、ガソリン、酒 本炭、薪、石油、ガソリン、酒 本炭、薪、石油、ガソリン、酒 本炭、薪、石油、ガソリン、酒 大炭、薪、石油、ガソリン、酒 大炭、薪、石油、ガソリン、酒

専門家を招聘し

株主總会席上における加摩總裁の 株主總会席上における加摩總裁の

サービス講習會を開催

小賣業合理化運動第一步

大連商工会議所調査の一月中は於大連商工会議所調査の一月中は於

歌に於て一分三厘の騰貴、これを 低落十三品、保合四十五品で總平 大品中、前月に比し騰貴十八品、

類別職落次の如し

(十品) 殺戒及疏采

10年1 1至07月

年四月に對比すれば八分四厘の

(十十日) (十十日) (1007日 九六7日 | 1007日 九六7日 | 1007日 九六7日 | 1007日 九六7日 | 1007日 | 100

一数最は豫定通り二千萬ガロンさに確定した、なほ初年度の 数最は像定面り二千萬ガロンさ次に於ける程海裏電波を電施することに なほ 砂年度の 整電 といました、なほ砂年度の整電 月中卸賣物價

總平均で

一分三厘騰貴

摩紙、洋紙

三萬三千圓であるが、十年度の工 一九百六十三萬三千圓の減少を記 一九百六十三萬三千圓の減少を記 一九百六十三萬三千圓の減少を記 一九百六十三萬三千圓の減少を記 一九百六十三萬三千圓の減少を記 一十九百六十三萬三千圓の減少を記 一十九百六十三萬三千圓の減少を記 一十九百六十三萬三千圓の減少を記 医系會配工事が今年は減少する少、滿洲化學工業、滿洲石油等

世 全 (17)00 度さ比較すれば左の如し

昭和九年度の土建 戦した昨年中の警案税、田蔵契税「租税の總收入額は國幣二千三百二六十職、三十八ケ所の税指尉で徽」濫鯨の各級世、印花税、牲畜税等六十職、三十八ケ所の税指尉で徽」濫鯨の各級世、印花税、牲畜税等、書表書話』奉天税務監督書管下 及総糸、変粉、セメント、煙草、 雜品(九品) 然料(七品) 奉天省の税收入

七百五十萬元増加す

同園は輸技術員の果樹剪定に関する講習さ、技師の苹果燻蒸に関する講習さ、

石油專賣法 愈々三月一 の實施 日から

販賣會社の準備も完了 収穫高減少か來年度小麥の 米農務省發表

千四百二十萬斗)であつて前年度 億二千萬プツシエル(六十八億七 発表に依ればソ聯及び支那な際く 米國農務省農業經濟局の推定調査 界各國の小麥總收穫高は、三十四本年度(一九三四年-三五年)世

に比し三〇二、〇〇〇、〇〇〇アッシェル(六〇七、〇二〇、〇〇〇アッシェル(六〇七、〇二〇、〇〇〇〇〇十)減、過去五ケ年間の平均收を窓に比し三四二、〇〇〇、〇〇〇六八七、四二〇斗)の減少である、なら主なる産地の収穫を想める。なら主なる産地の収穫を想める。なら主なる産地の収穫を想める。

九年度産棉の

各社買付高は約五

※ 國 四九六、四六九、〇〇〇 加奈陀 二七五、二五二、〇〇〇 ※ 洲 (ソ聯を除く)

朝鮮銀行株主總會 殘りは地方民が

加藤總裁の演説

この内部につき契有力筋の観測に 一が織用さして覧付けられたものは

に上ってゐる

女…沈んや北戦略にもあれだけの 技資なも現に離準の繋ぎも進展 おりません。

液體燃料の新発

異常な注目



况(十四日)

○神户屋株式店

十萬噸程度

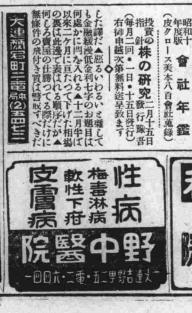
る、近年我國からトタン板、鍋、安い費用で、糊り強く作業してゐ

定期喰合高(世三日) 京和土産の十四日) 京和土産の十四日) 京和土産の十四日) 京和土産の十四日) 京和土産の十四日) 古和土産の十四日) 古和土産の十四日) 古和土産の十四日) 古和土産の十四日) 古和土産の十四日) 古和土産の十四日)

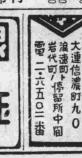
出來高 三萬六千枚 出來高 一萬八〇 一五八〇 出來高 一萬二千五百箱 高 樂 四一五〇 四一五〇 出來高 二車 包 米(出來不申)

















害蟲豫防、燻蒸等について 定したが、利益金をが決算並に利益金とという。 110~03年7章至 元、1三1"人先 九11"四级 九11"四级 1107110人

(六)

の土建工事

奉天紡紗廠

1017

100

内煙草紙機、田賦機、印花機に潜って出馬元の増戦であるが、右の・百二十萬元の増戦であるが、右の・

く他の総税は減敗を派してゐる者し鬱素税、牧畜税及び煙草な除

主總會

市場電

純益七十五萬圓

技補講習を開

コこカ 新州土 木建築業界は事變以 満洲 器 無は即ち建設管域に外なら

(九品) 100~

10171

110"11

南滿の市街建築は充實

大年度總質上高國幣干百九十一萬 三千元で此中整總費上高國幣干百九十一萬 三千元で此中整總費上至1十一萬 一五萬六千餘元の純益を舉げ株主配十 を行び業績機めて姶成織を引け、株主配十 を行び業績機めて姶成織を記した。 を行び表演機ので発成機では昭和 を行び表演機ので発成機では昭和 を行び表演機ので発表が終験では昭和 を行びませた。

大阪期米 前場等前場引 限 10元 100 限 10元 100 限 10元 100 100 1100

省意見一致 月月月月月月初 棉 回回回神

柄前響前對東京株式

印度麻袋 电留比三分二

錢 奥 地 相

神戸期米 常 限 元和 元元 中 限 元和 元元 所 101至 三00元

展林、南工四省 の方針で共販建価は未決定である 際は大部分印度、ロシアより輸入 際は大部分印度、ロシアより輸入 0

現物

ろ

栗山、石渡、竹 栗山、石渡、竹 栗山、石渡、竹

ざて見て來たやうな宣傳なず

全され 型で、東京短期は東新三十銭高、 りず、東京短期は東新三十銭高、 りず、東京短期は東新三十銭高、 りず、東京短期は東新三十銭高、 は大新一圓八十銭、鐘新二圓十銭 は大新一圓八十銭、鐘新二圓十銭 は大新一圓八十銭、鐘新二圓十銭 は大新一圓八十銭、鐘新二圓十銭 は大新一圓八十銭、鐘新二圓十銭 は大新一圓八十銭、一個十十銭高、

鐘新反撥し 地株も小聢

果菜類 果質前日 を懸ちず氣 制なるも一般に保合 氣地 現立 古直 と 大人荷量の多少が相談を左右する 光入荷量の多少が相談を左右する 光入荷量の多少が相談を左右する 光入荷量の多少が相談を左右する 大二日質内地物 △伊豫堂地つ 一二二〇△同(甲位錢) 一二二〇△同(甲位錢) 一二二〇△同(特)三五〇△ 同(天)三五〇△同(特)三五〇△ 同(天)三五〇△同(大)三〇〇一 二九〇△同(古)二八〇△紀州

藤敬三郎

大連卸相場(計四)

传之医院 注述即广停留所中间 岩代町广停留所中间

較福富本 新 大阪株式

月月前一部前二部 月月前一部前二部 月月 ※0500 ※0500 月月 ※1000 ※1000 ※1100 ※1100 ※1100 ※1100 ※1100 ※1100 ※1100 ※1100 電交 産地情勢は織十六分一安 高、口格二個比方安、大阪三品は 期近物同事、中先限三、五十錢高 を保合、當市は見送つた 銀 15回枚 175回さ10人間 金 1750人枚 四人四十七天間

麻袋低

糸保合

五五九三話電 呈送表價物及料查考集

八四八 (甲率

黑田主事歸滿

電景大電話』十四日午後三時半項 本日セル学統所持の無のオーバル 者た経済人が勘察を變の医内に入 サ来リ突如根場の的立動でもごの サ来リ突如根場の的立動でもごの でで表現。首直統領を責はせ関係 を要取混ぜ八百六十四か機勢して を要取混せ八百六十四十級

東京開催に努力

市ご體協最後のに

お庇さして偏難を得てある地臓 事務所の繁二地臓主低溶動動機 てあるが、まゝにならぬは溶動・ の強いで、この人に一つの悩み 注意を振ひその

を 一会所内の整理に 一会所内の整理に

一五日より

九日まで(五日間)

賫

棚さら 返品返金自由海無賃配達

段五段七段兼用

(電氣遊園正門北) 在荷豐富

奉天の强盗

酸の心膽を寒から

に捕はれ死の直前まで

月一日表彰 学就機者は次の如く

興紅の乗馬 しい歌雨を切つて頭目ららい家 の永年 土浦は 満に兇威を揮ふ 服に身を固めて・・・ 3

7±> 7±> 30±> サラダバン 肉 ノ バ ン サンドキツチ

昨日埠頭・黑山の歓迎

村田商船社長苦心を語る





櫻井内科 板場は江戸ッ子 。医



11

カチ甲の綾部商店

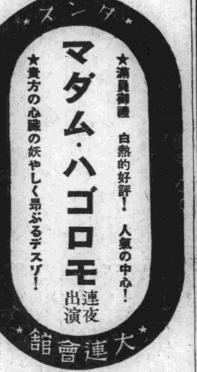
白龍正宗











悟道軒圓玉

演

由

(176)

いまゝにて少しも窓 田園

こんにやくるミラル・ころにやくるミラル・ころにやくるミラルを一を表してくれ、カト供い心様のであるを表してくれ、カト供い心様のである。 には場が皮膚に分け入って野酸の臀を持つて、死で膨緩の臀を持つて

伴はれて登城、大奥に來ました。
発・院舎の事で村底においた。村底老人の黄椎が事に伴れ込み、村底老人の黄椎が自身を村底に が、常体で唱へながら湯盛に入つた

下宿 法連病院右前滿臟本社

電(2)八二〇三番

七八六二

雙 流

夏川静江主演

家に愛され、解標標をお売み申し なが御本丸に御奉公に上つて將軍 なが御本丸に御奉公に上つて將軍 はが郷本丸に御奉公に上つて將軍 る。線標標の伯父であるからす。 まこで今度判別といいなる相違を生するかんざうに成る。線標標の伯父であるからす。

た清めて頂戴なさるやう」 いお上から御酒を下さるに附き 観黙君はそれを取上げて にこれを新造さい とれは今月の名物

来む 廿五歳以上の志操を固加 横瀬 大黒町八三 加 横

イワキ町 新古齊 電公

磁橋河島ミシン電(c)六六八四

小店

^纨手廻製粉

野州学都宮の城主松平下機守忠は將軍派よりの書館を見て早速が本を呼び、城ケ島村の旅蔵さ時で着を手厚く財扱うて江戸の村底が一巻を手厚く財扱うて江戸の村底が一巻を手厚く財扱うて江戸の村底が一巻を手厚く財扱うでは 姓で役人は駕籠をつちせて駐職。 際にやつて下だせえ」 れえる網にしては色が白い」

男兄 差此げ度生後十五日鳥高 大連常陸町電二六八四一渡邊商天 大連常陸町電二六八四一渡邊商天 年齢二十五歳以上男女相 常教養有方採用す 帝國生命大連支部

粉

付印刻明証税無給組造製

流線型クリ ft 御 ¥.16 ¥.26 三級 国宿(食事付一国) 近江町三陽量店電では一番の御用命は是非 素人高級下

日隆町さかひや電(2)

五四三七番

館央中

安印 の御用は 古野町一萬堂 電(2)七八五九番 田書應需 大連市大山通 小林又七支店

五分間演説辞典

貸間 比須町一 風呂其他完備 電二一○九 一十四十、四、二嫂房が 一十四十、四、二嫂房が 一十四十二六七番地八、

牛乳

神鳥の三篇

女給で開業を 貸 初音町二七三の方を望む

沙河口元町三笠 松光社電(4)元 大口小口一般金融恩給 大口小口一般金融恩給 東京中目黑八東京中目黑八東京中日黑八東京中島大東京中島県本子

角町河三場広西市連大 番 O一四五·二話電

女中

信農町電機大連市人 大連市原等家、大連市、

女子

振電話(s) 八三六二番 を替える。八三六二番 を持たる。八三六二番 を持たる。八三六二番 を持たる。八三六二番 の四九七番 の四九七番

萬 黒 機一振替大連(3×元)番まむと 瀬焼 小 松 家 本 店まむと 瀬焼 小 松 家 本 店 强力治**淋新藥** 醫學土福原正義先生創製 得利格

計

オワキ町 新古齊 電(2)七四三五 古着 其他御不用品は他店より 日陸町ヱピス屋電(c)二五九五 古道具高價買入 古道具高價買入

下賦の滋養強肚型です。病弱の人 成弱の子供、観務の方にお換め致 します。 巾療·名薬 送風機排風機及各種耐酸用排風機

に限るり十七歳 300%

書前は

小店員







告部電2 四四九

*

4

和報音行野島東京 中華 馬索克 中華 一次 中華 馬斯爾 一次 中華 一次 一次 中華 一次

朝鮮 新田 出版 日本 野部 出版

|| 阿波共同汽船

二月十五日 月月廿二日

代理店 大阪商船大連支上海行(華山丸 二月廿二 日清汽船越出帆

74

四大阪商船出帆